

# 事業報告書

令和4年度

社会福祉法人甲南会

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成しておりません。

## 令和4年度 甲南会 事業報告

### 1. 概況報告

#### (1) 法人の概要

- ① 主たる事務所の所在 甲賀市甲南町葛木 855 番地
- ② 代表者氏名 理事長 森田 則久(重任)
- ③ 法人認可年月日及び認可番号 平成8年3月4日 滋賀県指令レ第134号
- ④ 設立登記年月日 平成8年3月5日

#### (2) 法人の行う事業

##### ① 第一種社会福祉事業

施設種別	施設名称	代表者	定員	事業開始日
特別養護老人ホーム	特別養護老人ホーム せせらぎ苑	尾崎美登里	68	平成9年4月1日
軽費老人ホーム	ケアハウス せせらぎ苑	尾崎美登里	15	平成9年4月1日

##### ② 第二種社会福祉事業

事業種別	事業所名	代表者	定員	事業開始日
保 育 所	甲南のぞみ保育園	辻森みさき	160	平成8年4月1日
一時預かり事業	甲南のぞみ保育園	辻森みさき	-	平成31年4月1日
病児保育事業 (体調不良児対応型)	甲南のぞみ保育園	辻森みさき	-	平成31年4月1日
老人短期入所事業	せせらぎ苑	尾崎美登里	20	平成9年4月1日
老人介護支援センター	甲南在宅介護 支援センター	尾崎美登里	-	平成9年4月1日
老人デイサービスセンター	せせらぎ苑 デイサービスセンター	尾崎美登里	40	平成9年4月1日
認知症対応型老人 共同生活援助事業 (短期利用含む)	クルーフホーム せせらぎ	尾崎美登里	18	平成20年1月1日
老人居宅介護等事業	せせらぎ苑訪問介護 サービス	尾崎美登里	-	平成26年4月1日
老人デイサービス事業	グループホームせせらぎ 通所介護	尾崎美登里	3	平成29年5月1日

##### ③ 公益事業

事業種別	事業所名	代表者	定員	事業開始日
居宅介護支援事業	せせらぎ苑居宅介護支援 センター	尾崎美登里	-	平成12年4月1日

### (3) 定款変更の状況

令和元年9月2日（令和4年度末現在有効分）

（令和5年3月20日理事会にて定款変更案承認済み、令和5年4月11日臨時評議員会にて承認後認可申請予定）

### (4) 役員等の状況

#### ① 定款上の定数

理事6名、監事2名、

任期：令和3年6月22日～令和5年に開催する令和4年度のものに関する定時評議員会終結の時まで

評議員7名

任期：令和3年6月22日～令和7年に開催する令和6年度のものに関する定時評議員会終結の時まで

#### ② 役員等の名簿

理事長	森田 則久	理事	伊室 信子
理事	三雲 正治	常務理事	黒田 隆
理事	岡根 芳仁	理事	尾崎 美登里
監事	吉澤 宏文	監事	吉田 秀一
評議員	檜尾 重虎	評議員	山本 淳治
評議員	白田 昭	評議員	神山 さち子
評議員	服部 廣行	評議員	森岡 光良
評議員	松本佐知子		

(5) 資産(土地・建物)の状況

① 基本財産(土地・建物)

所在	地目 又は 構造	面積 ① 定款 ② 登記簿	原因 および その日付	種類用途	担保提供の状況
					① 提供の有無 ② 提供先 ③ 所轄庁の承認の有無 ④ 抵当権設定年月日 ⑤ 質権額
滋賀県甲賀市甲南町葛木字藤垣 855 番地、 845 番地、 847 番地、 850 番地、 854 番地、 856 番地、 845番地先 同所字恵古30番地42、同所字後谷883番地1、884番地(計10筆)  (家屋番号) 855番	(苑舎) 鉄筋コンクリート造瓦葺平家建	① 4,804.72㎡ ② 4,804.72㎡	平成9年3月4日 新築	特別養護老人ホーム 苑舎、物置	(平成25年増築時借入) ① 有 ② 独立行政法人福祉医療機構 ③ 有 ④ 平成25年3月14日 ⑤ 1億円
	(物置) 鉄骨造り瓦葺2階建	① 124.19㎡ ② 124.19㎡	平成14年5月10日 増築  (平成14年6月20日 登記)		(借換) 平成21年9月10日独立行政法人福祉医療機構からの借換分として甲賀農業協同組合にて抵当権設定していたが、平成27年度末をもって完済により平成28年5月16日甲賀農業協同組合分については抵当権抹消となった。
		(合計面積) 4,928.91㎡	平成25年3月22日 増築 (平成25年4月11日 登記)		
滋賀県甲賀市甲南町葛木字藤垣 869番地2  (地番) 869番地2	(宅地)	① 1,983.47㎡ ② 1,983.47㎡  合筆登記	平成19年7月6日 売買による所有権移転 (平成19年12月17日 登記)	グループホーム せせらぎ 苑舎敷地	① 無 ② 無 ③ 無 ④ 無 ⑤ 無
滋賀県甲賀市甲南町葛木字藤垣 869番地2  (家屋番号) 869番2	(建物) 木造 スレート葺き 平家建	① 685.66㎡ ② 685.66㎡	平成19年11月27日 新築 (平成19年12月17日 登記)	グループホーム せせらぎ 苑舎	① 無 ② 無 ③ 無 ④ 無 ⑤ 無
滋賀県甲賀市甲南町稗谷字大水戸2838番地、2836番地、2837番地、2839番地  (家屋番号) 2838番	(建物) 鉄骨造 亜鉛メッキ 鋼板葺き 平家建	① 811.50㎡ 307.05㎡ 計 1,118.55㎡  ② 811.50㎡ 307.05㎡ 計 1,118.55㎡	平成8年3月27日 新築  平成14年11月19日 増築 (平成21年4月16日 所有権移転登記)	保育所 甲南のぞみ保育園 園舎	① 無 ② 無 ③ 無 ④ 無 ⑤ 無

② 運用財産(土地・建物) 無

## 2. 法人運営について（総括報告）

甲南会基本理念の「甲南会は、安心・安全、よろこびを、追求します。」をもとに、法人運営を行った。今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続き、社会状況を見ながらの対応を継続することとなった。せせらぎ苑では感染力の猛威に立ち向かう中、クラスターが発生するなど、各事業運営にも大きな影響を与えたが、滋賀県や保健所、甲賀市等関係機関より大きな協力をいただき、乗り切ることができた。

社会情勢では、物価が高騰し、法人各施設・各事業においても給食材料費及び光熱水費等に大きな影響があり、滋賀県や甲賀市からの補助をいただいたものの、費用の負担は増した。

また、甲賀市において、令和6年4月開園予定として進められていた甲南地域認定こども園のプロポーザルでの公募があり、本会の趣意に基づき応募、プレゼンテーションを行ったものの、結果、採択には至らなかった。

## 3. 理事会・評議員会の開催

### (1) 理事会（3回開催）

開催年月日	議 題
令和4年 6月 3日 (第1回)	第1号議案 「令和3年度事業報告及び計算関係書類並びに財産目録の承認の件」
	第2号議案 「社会福祉充実残額（余裕財産）について」
	第3号議案 「令和3年度役員及び評議員等に対する報酬支給額について」
	第4号議案 「定時評議員会の開催について」
	第5号議案 「諸規程の変更について」
	第6号議案 「職務執行状況の報告について」
	第7号議案 「(仮称) 甲南統合認定こども園設置運営事業者募集に応募することについて」
令和4年 12月 20日 (第2回)	第8号議案 「諸規程の変更について」
	第9号議案 「職務執行状況の報告について」
令和5年 3月 20日 (第3回)	第10号議案 「定款の変更について」
	第11号議案 「諸規程の変更について」
	第12号議案 「令和4年度補正予算案について」
	第13号議案 「令和5年度事業計画及び予算案について」
	第14号議案 「令和5年度役員及び評議員等に対する報酬支給総額について」
第15号議案 「臨時評議員会の開催について」	

## (2) 評議員会（1回開催）

開催年月日	議 題
令和4年 6月21日 (定時評議員会)	第1号議案 「令和3年度計算関係書類並びに財産目録の承認の件」
	第2号議案 「社会福祉充実残額（余裕財産）について」
	第3号議案 「令和3年度役員及び評議員等に対する報酬支給額について」

## 4. 役員等による定例会議

### ① 役員協議会 10回開催

令和4年 4月19日	5月17日	7月19日
8月1日	8月23日	9月20日
10月18日	11月22日	
令和5年 1月17日	2月22日	

### ② 評議員懇談会 1回開催

令和4年 4月26日

### ③ 評議員選任・解任委員会

開催なし

## 5. 第三者委員会の開催

### ① 令和5年 2月28日

せせらぎ苑・甲南のぞみ保育園より合計13件の報告をし、委員よりご意見をいただいた。

## 6. 各種社会福祉法人理事・監事・評議員・第三者委員の研修受講状況

日付	研修内容	対象者
令和4年 11月29日 ~30日	全国社会福祉協議会 監事専門講座 web開催	黒田常務理事
令和5年 2月9日	厚生労働省 社会福祉連携推進協議会 web開催	森田理事長 黒田常務理事
令和5年 3月13日	甲賀市社協 甲賀市内社会福祉法人対象研修会	黒田常務理事
令和5年 3月13日	滋賀県社協 福祉サービス苦情解決研修会	第三者委員 神山さち子 酒巻智恵

## 7. 社会貢献(地域貢献)事業

### (1)せせらぎ苑

- ① 社会福祉法人等による生活困窮者等に対する利用者負担額軽減制度の実施  
減免総額：1,645,594円 補助額 450,067円（甲賀市・草津市より）  
差引法人負担額 1,195,527円
- ② 平成27年9月29日から他機関との連携により始まった滋賀の縁創造実践センターのモデル事業であった子どもの居場所づくり「フリースペースせせらぎ」については、当初から利用していた子どもたちの卒業等により、令和元年度末に第一段階を締めくくった。令和3年1月12日より、甲賀市学習支援事業「学んでいコウカ」の受託を受け、子どもの学習支援や居場所づくりに取り組むこととなり、令和4年度も年間を通じて 延224名の利用があり、年間46回（開始より延105回）の実施ができた。（毎週火曜日）今後も利用する子どもたちの状況や地域のニーズに柔軟に対応できるよう、フリースペースと並行して進めていくこととしている。
- ③ 関係機関との連携により、障がい者の雇用の場の確保に寄与した。
- ④ 甲賀・湖南成年後見センターばんじーへの在籍出向(人的支援)を今年度も継続した。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、施設内へのボランティアの受け入れを控えることとなり地域との交流の機会が減少したが、実習受入やインターンシップなどを通じて甲南会の事業内容や思いを発信する機会を設けることができた。

### (2)甲南のぞみ保育園

令和3年度は、新型コロナ感染予防の観点から外部の方の出入りは中止していた為、子育て支援事業は、ホームページ等での子育て情報の発信のみに終わったが、令和4年度は感染状況を見ながら「あそびのひろば」や園庭開放、一時預かり保育を再開し、利用される方が増えた。

また、地域での子育てニーズの調査を行った上で、地域に出向き、希望ヶ丘防災センターにて「お楽しみおはなし会」を開催するなど、新しい事業を展開することができた。参加者が少なかったが、今後も園まで出向くのが難しい未就園児親子に向けて、アプローチしていきたい。

## 8. 人財確保への対応

一億総活躍社会の実現に向けて、働く者がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できる職場づくりに努めた。

- ① 若年層の職員の就労の安定を図るため、精神面のフォローをそれぞれの施設と家庭でも行えるよう、採用後の家族面談を実施し、甲南会や各施設の事業内容・方針について、情報提供を行った。
- ② 外国人技能実習生の受入れについては、新型コロナウイルス感染症の流行により、



大幅に遅れることとなったが、管理団体である協同組合と連携し、令和4年5月にはベトナムより3名の技能実習生の入国調整ができ、地域や関係機関の協力により、住宅等の準備も迅速に行え、6月29日より特別養護老人ホームに配属することができた。また、配属後においても丁寧な指導を実施し、年度末には3名とも「技能検定基礎級」に合格するまでの技能を習得した。

- ③ 障がい者雇用については、高校(養護)新卒採用に取り組み、介護補助職員として1名採用することができ、令和5年4月より勤務開始となっている。
- ④ 職員の過剰なストレスによる、メンタル不調を防止すべくカウンセリングルームを令和2年11月に設置し、令和4年度には、ストレスチェック診断の高ストレス者の相談窓口として紹介するなどにより、延16件の相談を受けた。内容としては仕事に関する相談以外にも自分自身のことや人間関係についての相談があり、できるだけ早期に相談対応ができるよう、周知や啓発にも力を入れた。なお、新型コロナウイルス感染症の罹患者や濃厚接触による自宅待機者にも、不安感を軽減すべく、カウンセリング窓口を紹介した。

## 9. SDGsへの対応

よりよい未来づくりを目指し、持続可能な開発目標(SDGs)のねらいに則り、役職員間で知識を深めた。

## 10. その他

### (1) 法人役員の兼職状況

- ・甲賀市介護認定審査会委員(尾崎)
- ・栗東市介護認定審査会委員(黒田)
- ・甲賀市保育園苦情解決第三者委員(黒田)
- ・社会福祉法人甲賀市社会福祉協議会監事(黒田)
- ・甲賀市社会福祉協議会評議員選任・解任委員(黒田)
- ・社会福祉法人甲賀市社会福祉協議会第三者委員会委員(黒田)
- ・甲賀市民生委員推薦会委員(黒田)
- ・滋賀県老人福祉施設協議会理事・副会長(尾崎)
- ・滋賀県社会福祉審議会委員(尾崎)
- ・一般財団法人滋賀県民間社会福祉事業職員共済会評議員(尾崎)
- ・社会福祉法人さざなみ会理事(黒田)
- ・社会福祉法人恵泉会評議員(黒田)
- ・社会福祉法人やまなみ会評議員(黒田)
- ・社会福祉法人ひまわり会評議員(黒田)
- ・社会福祉法人絆敬会評議員(黒田)
- ・特定非営利活動法人甲賀・湖南成年後見センターぱんじー監事(黒田)

- ・特定非営利活動法人甲賀・湖南成年後見センターばんじー第三者委員（黒田）
- ・グループホームまごころ土山運営推進会議 委員（黒田）

## (2)借入金の状況

借入先	理事会の承認の有無	借入目的	①借入金額 ②契約年月日 ③借入期間 ④利率	R5.3.31 現在残高	年間 元金 償還額	充当財源別金額 ①元金 ②利子	連帯保証人
J A 甲賀	有	グループホーム 建設資金	①100,000 千円 ②H19.8.1 ③15 年 ④年 2.2%	0 円	3,330 千円	①介護保険収入 ②介護保険収入	理事 全員
J A 甲賀	有	特養・ ショートステイ 増築工事資金	①40,000 千円 ②H24.12.17 ③15 年 ④年 0.55%	12,348 千円	2,676 千円	①介護保険収入 ②介護保険収入	無 (預担)
独立行政法人 福祉医療機構	有	特養・ ショートステイ 増築工事資金	①100,000 千円 ②H25.4.25 ③15 年 ④年 0.75%	35,460 千円	7,092 千円	①介護保険収入 ②介護保険収入	無 (建物 担保)
J A 甲賀	有	特養 空調更新工事 等資金	①90,000 千円 ②H28.1.29 ③15 年 ④年 0.545%	46,500 千円	6,000 千円	①介護保険収入 ②介護保険収入	無 (預担)
計				94,308 千円	19,098 千円		

## (3) 新型コロナウイルス感染症の対応について

今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を継続した。せせらぎ苑・甲南のぞみ保育園ともに、行政の通知に基づき感染対策を徹底しながら事業を継続した。

### ○せせらぎ苑

感染症第7波と第8波の影響を受け、特別養護老人ホーム・ショートステイ・グループホームにてクラスター対応をおこない、それに伴い、デイサービスでも利用制限や入浴制限を行うなど、全事業の稼働状況が低下した。

特別養護老人ホーム：令和4年11月30日～12月26日 クラスター対応  
 令和5年1月30日～2月13日 クラスター対応  
 ショートステイ： 令和4年8月26日～9月4日 施設療養実施  
 令和5年1月27日～2月6日 施設療養実施  
 グループホーム： 令和4年11月3日～11月25日 クラスター対応

クラスターや施設療養による支出の増額に対しては、サービス継続支援事業費補助金を申請した。膨大に必要となった感染予防対策の物品（ガウンやマスク、手袋など）の購入に充てることができた。また、小学校等が休業に伴う助成金も継続していただき職員に対しての手当ても行うことができた。

滋賀県新型コロナウイルス感染症に係るサービス継続支援事業費補助金	3,772,000 円 ※追加分協議申請中
両立支援等助成金(新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース)	474,801 円
合計	4,246,810 円

○甲南のぞみ保育園

1. 園児・職員感染状況

園児 濃厚接触者 74 名 陽性者 64 名  
職員 濃厚接触者 23 名 陽性者 7 名

2. 新型コロナウイルス感染による園児・職員への保険金請求件数

保険会社：東京海上日動火災保険（株）  
請求件数：園児 42 件 職員 7 件 合計 49 件

3. 感染拡大防止のための休園等の対応について

期 間	休園等日数	休園・学級閉鎖等
令和4年5月23日(火)～5月24日(水)	2日間	3・5歳児学年閉鎖
令和4年8月23日(火)～8月25日(木)	3日間	3歳児学年閉鎖
令和4年9月12日(月)	1日間	5歳児学年閉鎖
令和4年9月16日(金)～9月17日(土)	2日間	4歳児学年閉鎖
令和5年1月25日(水)～1月26日(木)	2日間	3歳児ばんだ組学級閉鎖
合 計	10日	延べ人数 408名

4. 補助金等

甲賀市等新型コロナウイルス感染症対策事業補助金 ・保育環境改善等事業 500,000 円 ・子ども・子育て支援事業 550,000 円	1,050,000 円
両立支援等助成金(新型コロナウイルス感染症小学校休業等対応コース)	580,689 円
合計	1,630,689 円

# 令和4年度 せせらぎ苑事業報告

## 1. 総括

長引くコロナ禍の状況の中であったが、基本理念や基本方針に基づき苑全体が一つのチームとして、ともに悩み考えながら感染拡大防止に取り組む1年となった。特に今年度は、新型コロナ感染症オミクロン株による強い感染力により、多くの職員・利用者も罹患するという状況の中、ショートステイでは施設療養者の受入れを行い、グループホームや特養ではクラスターが発生した。クラスターの対応においては、滋賀県や保健所等関係機関の指導や協力を得て、職員間も部署を超えて協力体制をとることで、その難局を乗り越えることができた。しかしながら、クラスター対応中は、在宅部門では利用制限を行い、対応後は、入所者の体力の低下等から入院者も増え、全体としての稼働状況が大きく低下した。

そのような厳しい状況ではあったが、3年計画の1年目として、どの部門も委員会も計画に沿って事業を進められるように努力し、概ね、当初の計画の達成ができた。

## 2. 事業経営計画について

各種法令を遵守し、適正に事業を経営するとともに、安定的な事業経営にむけて努力した。しかしながら、施設での新型コロナの施設療養やクラスター対応により、全事業目標稼働達成には至らなかった。(事業別報告参照)あわせて、物価高騰や電気代を中心とする光熱費の異常な上昇により、想定以上に経費がかさみ大きく経営に影響した。(電気代前年度比+11,157,727円(グループホーム含む))そのような状況の中でも、開苑から25年、経年による固定資産の更新や改修工事が必要となり実施した。

・固定資産の更新及び工事等による支出

特養居室(8室)空調検査及び修理(故障による緊急対応)	550,000円
特養スタッフルーム 床下温水配管漏れ修繕工事(前年度より継続対応)	530,000円
ショート リフト付き送迎車両更新(当初計画→公益財団法人JKA様より補助)	3,650,000円 内補助額2,325,000円
ケアハウス 経年による居室改修工事(当初計画1室+緊急対応1室)	1,131,500円
調理室 食器消毒保管庫(当初計画による)	525,800円
特殊建築物検査に伴う修繕(当初計画による)	374,000円

## 3. 組織マネジメント計画について

福祉や介護の専門性の高い人財確保(採用・育成・定着)とともに災害や感染症などの有事の際に一人ひとりが考えて行動できる体制となることを目指し、部署別の組織と委員会連携し計画的に事業を進めた。

### ○ 人財確保

① 採用について：高卒・短大卒・大卒及び中途採用について、それぞれのタイミングに沿った採用活動を実施した。求職者に会える機会として、年間11回の外部の採用

説明会に参加するとともに、随時、施設内やwebでの説明会の機会を設け、ホームページでも募集を行った。また、「介護・福祉の仕事をやりたい仕事NO.1に」の取組として採用チームと広報委員会が協力し、魅力ある採用パンフレットを作成し、せせらぎ苑に興味を持つ学生を増やす取り組みを意識して行った。

結果としては、前年度に引き続き新卒採用に成功し、高校新卒にて1名、数年にわたり取り組んできたインターンシップを通じても短大新卒にて1名、採用することができた。(その他介護職(正規・嘱託職員)採用:令和5年4月中途採用1名・身分変更1名)

その他、インターンシップについても、採用チームと育成チームが協力のもと、職員間のイメージの共有とプログラムの検討を行い、3日間と5日間の2回実施し、計4名の学生が参加した。

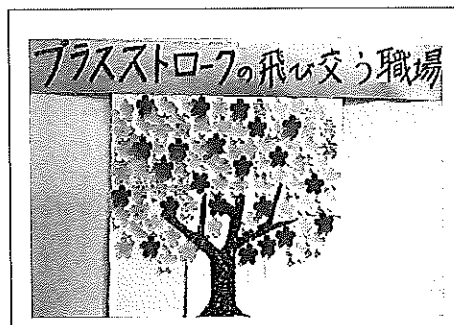
- ② 育成について:外国人技能実習生については、コロナ禍により、延期が続いていたが、5月にベトナムから3名の入国が完了し、6月末には特養に配属でき、職員が声を掛け合いながら丁寧な指導を実施。3名とも年度末には「技能検定基礎級」を合格するまでの技能を習得した。

職員が目指す方向を一つにして、行動できるよう役職者を中心に「サービス向上委員会」を通じて意見交換や次年度に向けた目指す方向性の確認を行った。また、人権尊重の理念については、ハラスメント防止について情報発信を行うとともに、今年度も職場におけるハラスメントについてアンケートを実施し職場環境の分析を行った。

ケアの質の確保や業務改善については、各部門とも計画的に取り組みを進めた。コロナ禍であったため、WEBでの発信となったが、滋賀県老人福祉施設協議会研究協議大会において、特養より『“おもい”を“カタチ”に～他職種連携を通して利用者のおもいをくみ取るには～』を実践発表した。(令和4年11月15日)

- ③ 定着について:働き方改革チームを中心に抱え上げない介護について理解を深める取り組みや腰痛、労災防止に向けた作業点検などを計画的に実施し、職場環境の向上に取り組んだ。また、日常からの職員間のコミュニケーションを向上するべく、昨年度に引き続き「プラスストローク」(職員間での感謝の気持ちを伝えあう取り組み)を実施し、年度末には玄関ロビーの掲示板の桜に沢山のプラスストロークの花を咲かせることができた。

職員のメンタルヘルス対策としては、メンタルヘルス研修を実施するとともに、ストレスチェックにおける高ストレス者対象に法人カウンセリングルームの紹介や産業医の受診のフォロー、上司面談などを丁寧に行った。



#### ○ サービスの質の確保について

- ① 自己評価と外部評価について:令和2年度末に特養において第三者評価を受審したことから、評価に対する職員一人ひとりの意識も向上し、サービス評価の仕組みは苑全体で定着している。次の取組として自己評価や外部評価から課題を抽出できるよう

検討してきたが、新型コロナのクラスター対応により、中断することとなり次年度に引き継いでいる。

- ② リスクマネジメントについて：災害や感染症など大きなリスクに向けて、職員がその場の最良策を考えて行動できるよう、研修や訓練について見直し、取り組みを進めることができた。

介護事故については、リスクマネージャーが中心となり、アクシデントやヒヤリハットに係る検証や再発防止策の検討を早期に行える仕組み作りに取り組んだ。また、サービス向上委員会でも定期的にアクシデントの分析結果を確認する機会を設けた。

- ③ 人権尊重に向けた取り組み：身体拘束ケア評価チームを中心に、身体拘束のみならず虐待などの不適切なケアについても、現状評価を行い、研修を企画実施した。

#### ○ 業務改善について

- ① ICTの活用については、各部門ともに、タブレットを活用した記録の仕組みができており、日誌などの手書き書類の見直しも実施した。また、職員間情報共有のスムーズ化を目指し、令和3年に導入した「LINEWORKS」も部門内はもちろん、委員会や業務担当間においてもうまく活用できている。
- ② 業務における動線の短縮や業務負担軽減については、各部門インカムの活用により、改善できているとともに、新型コロナ対応により、改めて見直しができることもあり、少しずつ進んでいる

## 4. 部門別報告

### (1) 事務室

法人事務局・事務室内の業務連携強化に努め、苑全体のコスト管理の呼びかけ等が必要時に行えた。外国人技能実習生の受入、定着支援についても支援体制を整えることができた。

苑全体の節約意識の向上については、物品等の管理を丁寧に行い、無駄をなくすようにした。節電、節水についての意識を高められるように掲示物など見える化を行い、各部署への発信を行った。

障がい者雇用については、高等養護学校との連携により新卒採用に取り組み、現地実習などを通して、うまくマッチングが図れ、1名採用ができた。(令和5年4月1日付採用介護補助職員)

外国人技能実習生への支援については、延期が続いていた入国が5月に実施されることとなり、年度当初からあわただしく住居の準備などを行った。6月末には特養に配属され、できるだけ早く生活になじめるよう生活支援を行った。次期の対応についての情報収集や検討も継続した。

### (2) 栄養室

新型コロナのクラスター対応等で手作りおやつや特別食の提供ができない期間もあ

ったが、利用者の食事形態の変更については、迅速かつ柔軟に対応ができた。また、クラスター対応下でも多職種連携により滞りなく食事提供ができ、次の災害等の緊急対応の手がかりとなり、さらに緊急時の対応は継続検討を進めたい。

栄養マネジメントや低栄養者スクリーニングについては、ミールラウンドにより直接情報を得ながら、さらにサービス担当者会議・ST（言語聴覚士）の評価などの多職種連携により栄養ケア計画に反映し、利用者にあった食事提供ができた。

人財確保対策としては、インターンシップ等による職場体験の受入れ（2名）を積極的に行い、調理や栄養の専門職としての魅力発信を行った。

経年による備品の計画的更新により、食器乾燥消毒保管庫の買い替えを行った。

### (3) 生活相談室

コロナ禍の中、利用者の状況を伝えられるように、こまめな電話、メール、手紙等による発信に心がけた。また、重度化により看取り期と診断される利用者も多く、家族と嘱託医を交えた話し合いを重ね、本人・家族の望む看取りの対応ができた。しかしながら、年間を通じて退所者が多く、新入所者の入所調整に苦慮したため今後も継続課題として、入所調整のシステム作りに取り組みたい。

多職種連携やLIFEの活用については、ケアマネジャーを中心にサービス調整会議などを活用し、情報交換を行い、利用者の要望に沿ったケアにむけて取り組み、連携の成果を滋賀県老人福祉施設協議会研究協議大会にて実践発表できた。

ソーシャルワーカー間の連携強化にむけて、ソーシャルワーカー会議を定期的に行い、情報交換・情報共有を密に行い、さらに研修も実施し、利用者の自己決定支援について学習を深め、普段の関わりの中で利用者の思いを汲み取れるような声掛けを意識的に行えた。

### (4) 医務看護室

日々の生活の中で入所者の健康管理を行い、異常を早期発見することで医療機関に早くつなげていくことが出来た。新型コロナウイルスを含む感染症の対応については、クラスターを経験したことで、対応方法について具体的なイメージを持つことができたため、次年度、感染対策委員会との連携によりBCPの完成からシミュレーション訓練につなげたい。

業務内容の見直しについては、業務分担を整理し、効率化とリスクマネジメントの両方の観点から誰でも出来る方法にシフトしたことにより、全員がそれぞれの責任の下、仕事を進められるようになり、正規・非常勤、さらに年齢等を問わず、働きやすい環境となった。その他、多職種連携においては、医務看護室として常に他の職種とも情報交換がしやすい環境であり実施してきたものの、外部からのリハビリ職との連携の充実がさらにできるよう、引き続き取り組みたい。

研修においては、「高齢者に多い疾病や薬」について新人研修の機会にて実施しているが、新人に限らず、他のケアワーカーのスキルアップやさらには利用者の入院期間の短縮を目指し、せせらぎ苑の入所者で特に多い疾病について研修する機会を持ちた

い。

## (5) 施設介護室

業務改善としては、インカムの追加購入で全員の所持が確実に became ことで情報共有がさらに速やかに行われ業務の無駄が軽減された。また、夜勤帯の時間変更をすることで、業務時間の有効活用をすることが出来た。

アクシデントやヒヤリハット報告書は速やかな提出と対策を目指し、利用者の安全に対して意識的に行動することが出来た。

部署内での役職者の会議を毎月定例で開催することで、方向性の共有、改善点の整理などが1年を通して確実に行えた。部門内の会議については、目的や進め方を検討し、職員の育成や業務改善つながらる充実した会議になった。

専門性を追求するためのケアの担当割については、課題ごとにどの担当にどのような相談するかを明確にし、より良いケアに結びつけることができた。また、各担当のスタッフは自分の持つべき知識の理解を深める研鑽を行い、他の職員へアドバイスできるように成長できた者も多かった。担当ごとに実施するミニ研修においても、各々のパフォーマンス向上とケアの質の向上に繋がった。

6月末から配属された技能実習生については、職員全員で丁寧な育成に努めた。半年を超えた頃より、正規職員の時間外労働の削減につながり、日中の人員体制が少しずつ改善され日中の活動や個別ケアの充実にも繋がった。利用者満足度向上に向けて利用者の思いを聞き、少しずつ実現できるようにすすめてきた。また、夏祭りや花火大会、長寿を祝う会についてコロナ禍であったが、内容を検討しながら実施できた。特に長寿を祝う会では、久々の受賞者家族の参加で、笑顔と笑い声に包まれた式典となったことが、今年一年を通し、利用者にとっても職員にとっても有意義で貴重な喜びあふれるものであったと感じる。

コロナ対応においては、二度のクラスターを経験し、利用者、職員共に疲弊し、大変つらい時間となったが、そこから得られたチームワークや思いやり、そして苦悩と経験を今後活かしたい。

4月	お花見	10月	
5月	ロックコンサート カーネーション作り	11月	秋だ！体を動かそう！ミニ運動会☆ もみじツアー
6月	紫陽花のお花見 ドライブに行こう！	12月	ウサギの絵馬作り
7月	夏祭り花火大会朝顔を育てよう！	1月	絵馬に願いを☆
8月	花火大会 真夏のロックコンサート	2月	あったかお汁粉で心も体も温まろう！
9月	長寿を祝う会	3月	ぼた餅づくり



## (6) 在宅介護室

### ① ショートステイ

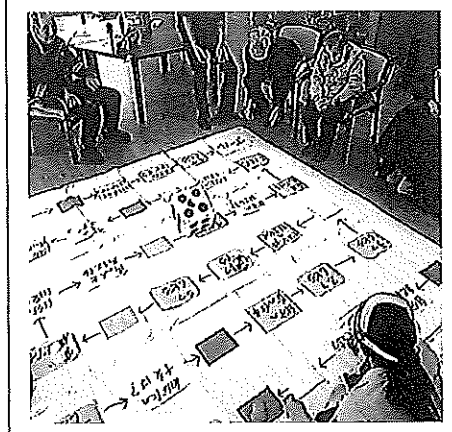
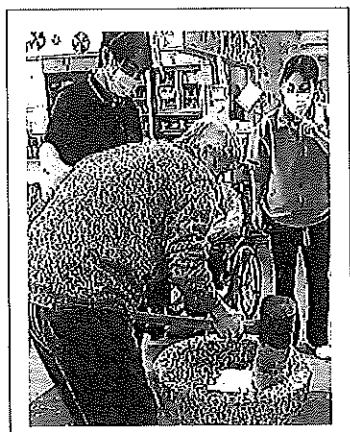
利用者の安心・安全なケアと職員のスキルアップを目指し、今年度も部署内で研修を実施した。また、認知症実践者研修も2名が参加し、実地研修を他の職員の協力の下、現在の利用者に協力いただいて実施できたことで、他の職員の学びにもつながった。

ICT化については、紙媒体からiPad活用による写真管理で入退所業務の時間短縮と間違いの軽減になったとともに、空いた時間を利用者の関わりの時間に充てることができた。さらにチェック業務の簡易化はすすめたい。

特養でのクラスター、ショートステイでの施設療養による利用制限などもあり、稼働率の減少はあったものの、コロナ対応の経験は、職員の緊急時や有事の際の対応能力の成長につながった。

その他、部門会議において、利用者一人ひとりにあったレクの方法や福祉用具の活用など、職員が意見を出し合いながら情報共有や検討を行え、利用者のケアにも反映で来た。

4月	お汁粉作り お花見	10月	焼き芋パーティー ハロウィン ドーナツバイキング
5月	フルーチェ作り お好み焼き	11月	サツマイモご飯作り
6月	水羊羹づくり	12月	餅つき大会 冬のコンサート
7月	七夕飾り すいか割り	1月	お正月 お鍋パーティ
8月	夏祭り 花火大会	2月	バレンタインデー チョコレートムースづくり
9月	お彼岸（おはぎ） 長寿を祝う会	3月	



写真：餅つきとすごろく（お正月）

② デイサービス

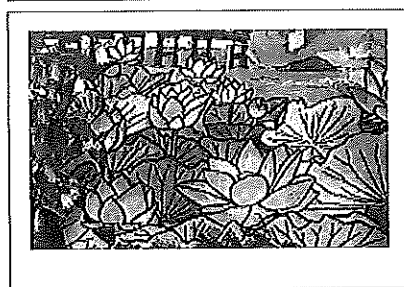
令和4年度は、職員の入替わりもあり、基本に立ち返り「デイサービスとは何か」「在宅支援のあるべき姿」とは何かを再確認する研修を行った。結果、新型コロナウイルスと向き合い、活動が制限される中でも「皆が集まれる場所」であることを大切に、感染対策を徹底して季節行事やおやつ作りを少しずつ再開できた。ICT活用についてはiPadを使った記録業務やレクリエーション、誕生日祝いの作品作りを行うとともに、動画・Web研修はもとより、ビデオ撮影機能を利用した介助手順データ作成によるケアの統一なども行った。

感染症対応については、有効なコロナ対策が明らかとなり、厚生労働省のガイドラインや協力医療機関のアドバイスに基づき、フロアの換気、寝具やタオルの取り扱い、共用後の消毒・清掃の徹底を行い、業務の中で定着することができた。

職員間情報共有については、施設全体で導入している業務用SNS『LINEWORKS』を活用し、迅速な情報共有が可能となった。iPadの利用によって口述だけでなく視覚も伴った技術の伝達が可能になり、育成効率も上がった。育成プログラム見直しについては、新たな業務マニュアル作成とともに進行継続している。

例年通り、利用者アンケートなどを活用し、利用者ニーズの把握にも努めた。コロナにより活動に制限がかかる中で一つでも活動機会を作りたいという思いから、座ったままできるミニ体操プログラムを行った。共生サービスの取り組みについては、引き続き情報収集と行政との連携、ニーズの把握に努めていき、必要時に行動を起こせるように備えたい

4月	お花見苑内散歩	10月	壁画作り 芋ほり 運動会
5月	壁画作り 芋畑苗植え	11月	紅葉狩り
6月	七夕飾り作り 流しそうめん	12月	クリスマスを祝う会
7月	夏祭り（射的・綿あめ・たこ焼き すいか解体ショー）	1月	絵馬づくり、獅子舞
8月		2月	節分豆まき 壁画作り ケーキ作り
9月	壁画作り 長寿を祝う会	3月	



写真：壁画づくり  
と 運動会

## (7) 生活支援室

### ① ケアハウス

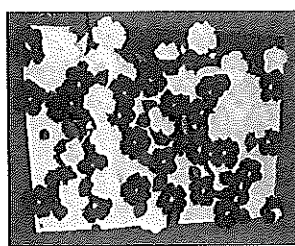
今年度は、急な退居も重なり入退居の多い年となったが、退居から新規入所までスムーズな対応ができた。しかしながら、支援の必要な入居者が多い状況は継続しており、日常の支援から緊急対応まで、個別事情に応じた対応が求められている状況は継続しているため、定例で開催している部門会議を丁寧に行い、職員間の連携を強化している。そのような中でも、入居者は毎日昼食前に体操をする習慣ができ、呼びかけることで、参加できる入居者も増えている。

建物の老朽化に伴い、一部居室の改修を実施した。また、配管の老朽化に伴う居室内洗面所の工事について、業者と協議し、次年度対応できるよう準備を進めた。

入居者との外出行事については、今年度も新型コロナ対応により中止となったが、その代わりに施設内での行事を実施した。定期的にお茶会を開催し職員による手作りお菓子を提供することが出来た。また栄養室と連携し、選択食を企画するなど食の楽しさも増やすことが出来た。更に一人で外出出来ない方のために、移動スーパー(車)を利用してもらうことで、自分で選んで買う楽しみも持つことが出来た。

開苑当初から継続実施している2か月に1回の懇談会や年に1度の個別懇談会においては、入居者の生活の上での希望や悩んでいることなどを丁寧に話を聴く機会となっており、継続できている。

4月		10月	甲南のぞみ保育園児と芋掘り お茶会
5月	甲南のぞみ保育園児とサツマイモ の苗植え お茶会	11月	移動スーパーおうえん丸(初回) お茶会 避難訓練(告知なしでの実施)
6月		12月	クリスマス会
7月	期日前投票 お茶会	1月	ぜんざいパーティー 矢川神社参拝
8月	ケアハウス夏祭り	2月	バレンタインお茶会
9月	長寿を祝う会	3月	ひな祭りお茶会
毎月：訪問美容ベリー 買い物ツアー 巡回図書 手作りクラブ 移動スーパー			



写真：芋ほりと  
手作りクラブ(壁画)

## ② 居宅介護支援センター

新しいケアマネを迎え、互いに支援しながら新しいチーム作りができ事例を通して学び合うことができた。

サービスの質の向上に向けては、利用者に満足度アンケートを実施し利用者の声やニーズを丁寧に把握する機会となった。また、ケアマネ間の情報共有については、今年度もケアマネ会議を週1回実施し研修報告会・事例報告などを行った。

一人暮らしなどの災害時の支援については、災害安否確認リストを作成し、定期的な更新も行えたとともに、サービス担当者会議を通じて関係事業所とも災害時の対応について共有できた。

## ③ 訪問介護事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて、感染対策を十分に行った上での訪問を年間通じて実施した。

月1回の定例となっているヘルパー会議では、利用者の情報を共有し、業務効率の向上に向けても意見交換や検討ができた。

また、訪問介護員のスキルアップについては、施設内外の研修に参加し知識の取得共有に努めた。抱え上げない介護についても研修に参加でき、情報収集やケアの検討へ進めることもできた。

災害対応については、サービス担当者会議などの場で、利用者個別の対応の確認を行った。

## (8) グループホーム室

業務改善の見直しにより、令和5年1月より深夜勤務(3交代)の導入を行い、現在は1ユニットのみの深夜夜勤の体制を取れ継続できている。

新型コロナ対応においては、11月に1ユニットでクラスターが発生し対応に追われたが、他部署の協力もあり、非常勤も含め1丸となり対応でき、乗り越えることができた。この経験を教訓にその後の感染対策の強化に努めることが出来た。

共用型通所介護においては、新規利用者の受け入れの流れが確立され利用者も増加したとともに、利用者のニーズに応じてその後の入居への流れも確立できている。

抱え上げない介護については、認識の共有や研修を実施し、適切にスライドシートや移座えもんシートの活用を推進し腰痛予防の対策となった。

アクシデント対応については、発生後の対応として迅速に検討し報告に努めることが出来たが要因分析、具体的対策の立案についてまだまだ課題があり、研修や指導のなかで職員が理解を深められるよう引き続きすすめていきたい。

職員のキャリアアップ支援については、介護福祉士国家資格に1名合格でき、専門知識のスキル向上とモチベーション向上につながった。

新型コロナにより地域へ出向く機会が確保できない期間が続いているが、運営推進会議は、2か月に1回、全6回の対面にて開催でき、民生委員や地域の方、甲賀市より意見や指導をいただけた。

4月	お花見	10月	運動会 ハロウィンパーティー
5月	端午の節句 母の日行事	11月	文化祭（コロナ対応により中止）
6月	父の日行事	12月	クリスマス・忘年会
7月	七夕 土用の丑の日	1月	お正月 書初め
8月	お盆参り 夕涼み会	2月	節分 バレンタインデー
9月	長寿を祝う会 フワ-アルガ-ムト 中秋の名月を観る会 秋のお彼岸	3月	ひな祭り お彼岸 先祖を偲ぶ会 お花見

## 5. 委員会別事業報告

### (1) サービス向上委員会

サービス向上委員会では、隔週月曜日の開催を定例会議として、各部門・各委員会の代表で、情報共有や課題に対する意見交換を行うとともに、役職者の研修や学びの機会を持った。また、新型コロナウイルス感染症に関する行政の動きなどの情報を共有し、それに対するせせらぎ苑の方向性などの検討する場とした。

#### ① 自己評価・第三者評価チーム

自己評価を各部署、委員会等で内容を確認しながら行え、組織的に行える仕組みが定着してきた。課題の洗い出しもできるようになったと感じている。課題抽出については、チーム員で実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症クラスターにより、実施ができなかった。今後も自己評価内容について理解を深めていく取り組みを行っていききたい。

#### ② 身体拘束・ケア評価チーム

3ヶ月に1回の会議、年2回の研修を計画通り実施することが出来た。研修では、スピーチロック・転倒リスクの高い方への対応、不適切な介護・医療処置時の身体拘束・家族が身体拘束を希望される場合の説明方法等、各部署が抱える課題についてグループワークを行い、今後のサービス提供の在り方について考える機会とすることができた。採用時オリエンテーションについて、身体拘束、虐待防止について説明するためのリーフレットづくりについては、概ねの案をまとめることができた、次年度完成に向けて取り組みたい。チームとしては取り組んだ事例報告については、第1回研修で作成したグループワークのまとめを、利用者家族等にも理解していただけることも目的に面会コーナーを活用し掲示することで次年度に引き継ぎたい。

#### ③ 介護事故・苦情要望検討チーム

特養、ショートステイ、デイサービス、居宅介護支援事業にて利用者、家族に満足度調査を実施し、利用者等の意見や要望を把握する機会を設けた。年2回の研修を実施

し、部署ごとのWEBによるKYT(危険予知訓練)、部署ごとの投薬マニュアル、自己チェックを行い誤薬事故防止の意識を高める機会とすることができた。また、施設内の危険か所点検を行い、環境要因による事故防止にも取り組んだ。

令和4年度は5件の苦情申し出があり、当該部署にて対策について検討し、申出者に対しては、丁寧に説明することで納得いただき解決している。

	令和4年度	令和3年度
ヒヤリハット件数	93件	98件
アクシデント件数	354件	385件
甲賀市(保険者)報告	8件	8件
対人対物事故補償及び見舞金	16件 668,630円	16件 547,971円

月 日	会議研修等実施状況	
令和4年 4月 4日	サービス向上委員会(定例)	会議事業計画について 他
15日	介護事故・苦情要望検討チーム	会議:3年計画について・4~6月危険個所点検について
18日	サービス向上委員会(定例)	会議:面会の方法について 他
5月 2日	サービス向上委員会(定例)	会議:事務備品の管理について 他
11日	身体拘束・ケア評価チーム	会議:3年計画について・第1回研修計画
13日	自己評価・第三者評価チーム	会議:今年度の計画について 他
16日	サービス向上委員会(定例)	会議:記録の管理について 他
30日	サービス向上委員会(定例)	会議:夏祭りについて、看取り者の面会について
6月	身体拘束・ケア評価チーム	第1回身体拘束適正化研修 ~7月末
10日	介護事故・苦情要望検討チーム	会議:利用者アンケートについて・第1回リスクマネジメント研修計画について
13日	サービス向上委員会(定例)	会議:緊急連絡について 他
27日	サービス向上委員会(定例)	会議:技能実習生の配属について
7月	介護事故・苦情要望検討チーム	第1回リスクマネジメント研修 7月1日~8月末:動画研修 危険個所改善取組①
11日	サービス向上委員会(定例)	会議:面会対応について 他
15日	自己評価・第三者評価チーム	会議:自己評価仕分け作業、配布
25日	サービス向上委員会(定例)	会議:コロナワクチンの対応について他
8月 8日	サービス向上委員会(定例)	会議:PCR検査について アクシデント検討 他
22日	サービス向上委員会(定例)	会議:実習受け入れについて 他
24日	身体拘束・ケア評価チーム	会議:第1回研修の振り返り・事例検討他
9月	介護事故・苦情要望検討チーム	利用者アンケート実施 ~10月
5日	サービス向上委員会(定例)	会議:デイのアクシデントについて・ショートのコロナ対応について 他
19日	サービス向上委員会(定例)	会議:台風の対応について 他
10月 3日	サービス向上委員会(定例)	会議:物品備品の管理について 他
7日	介護事故・苦情要望検討チーム	会議:危険個所改善取組経過報告、第1回研修振り返り・第2回研修検討 他

	17日	サービス向上委員会(定例)	会議：防災訓練の評価 他
	31日	サービス向上委員会(定例)	会議：情報提供・事業計画進捗確認 他
	11月 14日	サービス向上委員会(定例)	会議：グループホームコロナ対応について 他
	16日	身体拘束・ケア評価チーム	会議：第2回研修計画・事例共有・リーフレット作成
	28日	サービス向上委員会(定例)	会議：グループホームクラスター対応報告
	30日	自己評価・第三者評価チーム	自己評価提出締切
	12月	自己評価・第三者評価チーム	在宅等各事業自己評価実施確認
	12日	サービス向上委員会(定例)	会議（書面会議）：情報共有
	26日	サービス向上委員会(定例)	会議：事業計画について、正月について他
令和5年	1月	身体拘束・ケア評価チーム	第2回身体拘束適正化、虐待防止研修 ~2月末
	9日	自己評価・第三者評価チーム	自己評価まとめ、課題抽出
	9日	サービス向上委員会(定例)	会議：看取り者の面会について。コロナ対応について 他
	13日	介護事故・苦情要望検討チーム	第2回リスクマネジメント研修計画・リスクマネジメントマニュアル見直し
	23日	サービス向上委員会(定例)	会議：事業計画について 他
	2月	介護事故・苦情要望検討チー	第2回リスクマネジメント研修 ~3月
	7日	サービス向上委員会(定例)	会議：事業計画について・インターンシップの受入れについて
	21日	サービス向上委員会(定例)	会議：マスクの着用について・ハラスメント防止研修について
	3月	介護事故・苦情要望検討チーム	利用者アンケート結果配布・危険箇所点検結果配布
	6日	サービス向上委員会(定例)	会議（書面会議）：連絡事項等緊急連絡訓練について
	9日	身体拘束・ケア評価チーム	会議：第2回研修振り返り、取組事例共有
	21日	サービス向上委員会(定例)	会議：次年度に向けての連絡事項等
	31日	自己評価・第三者評価チーム	会議（書面開催）自己評価結果の報告

## (2) 給食委員会

利用者の食事に関するニーズに対応できるよう検討を行った。特養にて満足度調査を実施し、調査結果は次年度以降の計画にも活用したい。また、楽しみにつながる食事としてケアハウスにて誕生日希望食と選択食を実施できた。

月 日	会議研修等実施状況	
令和4年 6月 20日	委員会	会議① 年間計画について
6月 24日		ケアハウス選択食
8月 26日		ケアハウス選択食
9月 13日	委員会	会議② 自己評価実施
10月 31日		ケアハウス選択食
12月	委員会	コロナクラスターにより会議中止
令和5年 3月 14日	委員会	会議③ 次年度計画について

### (3) 防災委員会

緊急連絡訓練は、LINEWORKSを活用することで、正確な情報を一斉に共有することができたとともに、より迅速で確実な情報伝達仕組みについても見直すことができた。今年度は、予告なしの避難訓練を初めて実施し、戸惑いもあったが、火災が起こった際にどう行動するかが身につく訓練となった。BCP（事業継続計画）については、初動対応について検討を進めることができ、次年度完成につなげたい。

月 日	会議研修等実施状況		
令和4年 4月 3日			全館停電（電気設備点検）の対応
25日	委員会		会議① 年間計画について、BCP伝達研修
7月 18日	委員会		会議② 大震災において想定されること
9月 9日	消防点検		機器点検(せせらぎ苑) 総合点検 (GH)
10月 13日	緊急連絡訓練		LINEWORKSを活用し実施
25日	委員会		会議③ 大震災の際の、想定リスクについて
11月 21日	避難訓練		昼間想定にて実施
令和5年 2月 27日	委員会		会議④ 大震災の際の初動対応について
3月 16日	緊急連絡訓練		LINEWORKSを活用し実施
17日	消防点検		総合点検(せせらぎ苑) 機器点検 (GH)
23日	避難訓練		夜間想定にて実施

### (4) 防犯設備委員会

今年度は、警察官に来ていただき「さすまた」の使い方や防犯ブザーを使用した自己防衛について講義実演をしていただいた。又は不審者が侵入した際の合言葉を決めることができた。来年度はより具体的な場面での対応法をマニュアル化し、訓練として位置づけられるようにしたい。

設備としては例年通り老朽化に伴う修理や入れ替えがあった。不備のあるものに早期発見、報告ができる仕組みができており、優先順位の高いものから検討したい。

月 日	会議研修等実施状況		
令和4年 5月 25日	委員会		会議① 活動内容の確認
6月	委員会		さすまたの使い方・防犯ブザーの点検
7月 21日	研修		防犯研修会「さすまたの使い方・防犯ブザーによる自己防衛」
8月 17日	委員会		会議②
10月 12日	委員会		会議③
令和5年 1月 13日	委員会		会議④ 研修の実施に向けて、次年度計画について

### (5) 人財委員会

#### ① 採用チーム

令和4年度は採用コンセプトの定着およびせせらぎ苑に興味をもってもらえる人を増やすことを目指し活動した。具体的には、広報委員会と協力しメンバーそれぞれが担当制をとり、「採用冊子：ひととなり」を作成できた。多くの職員が冊子作成の一端を担えたことも大きな成果であり、形としても一つの成果物とすることができチームメンバーの自信にもつながった。



## ②育成チーム

今年度から、育成チームがインターンシップを担当し、プログラムを作成することができた。インターンシップの受入れを2回行うことができ、1名が採用につながった。

育成チーム主催の研修は部署別に課題に沿ったテーマで実施でき、好評であったため次年度以降も継続したい。階層別交流会は事前に日程を決め、開催したが、コロナのクラスター対応などもあり参加人数が少ないなど課題が残った。

介護福祉士の勉強会については、コロナ感染対策もあり開催することができなかったため次年度に開催方法から早期に検討したい。

## ③働き方改革チーム

複数のテーマや課題について、チームメンバーで担当制により役割分担し、活動を行った。個々が責任をもって主体的に活動できやりがいを感じる事ができた。

抱え上げない介護については、技術的な周知や伝達が計画通りには進められなかったため、次年度力を入れたい。

健康通信は、今年度も継続して年4回職員向けに発行し、健康増進に向けた発信を行った。

月 日	会議研修等実施状況	
令和4年 4月 12日	採用チーム	会議① チームの目的と事業計画について
	育成チーム	会議① 事業計画について 役割分担
20日	働き方改革チーム	会議① 年間計画について 役割分担
5月～	働き方改革チーム	健康通信春号 発信
13日	採用チーム	書面会議：役割分担
6月 9日	採用チーム	会議② 就職フェアについて
9日	育成チーム	インターンシップ1名受入（3日間）
15日	働き方改革チーム	会議② 健康通信 シューズ測定会 作業点検について
16日	育成チーム	会議② 交流会日程確認 他
25日	育成チーム	新人職員部署研修実施（デイ・ショート）
28日	採用チーム	しがジョブフェア2022（クサツエストピア）
7月 7日	育成チーム	新人研修部署研修（特養）
9日	採用チーム	カイゴとフクシの就職フェアinしが（キラリエ草津）
20日	働き方改革チーム	会議③ シューズ測定会反省 作業点検他
8月	働き方改革チーム	健康通信夏号 発信
4日	育成チーム	しがの子ども 仕事体験PARK 参加
5日	育成チーム	Cチーム交流会
7日	育成チーム	新人研修部門研修（栄・支・相・医）
12日	育成チーム	Dチーム交流会
18日	育成チーム	会議③ しがインターンフェスについて 他
25日	採用チーム	会議③ チームの方向性について 他
9月 15日	育成チーム	会議④（臨時）インターンシップテーマについて
19日	採用チーム	子育て期の方を応援する合同企業面接会（まるむ）

	21日	働き方改革チーム	会議④ プラストーク・腰痛アンケートについて他
	24日	採用チーム	しがジョブパーク業界研究「しが終活塾」(オンライン)
10月		育成チーム	各部署研修随時開催
	4日	育成チーム	インターンフェス参加 (4・8日)
	6日	育成チーム	D-②チーム交流会
	8日	働き方改革チーム	腰痛に関するアンケート実施 (~29日)
	14日	育成チーム	D-③チーム交流会
	19日	働き方改革チーム	会議⑤ 自己評価・作業点検
	20日	育成チーム	会議⑤ インターンプログラム発表
	13日	採用チーム	会議④ フェア等の参加報告 採用冊子について
	26日 ~	採用チーム	LINEWORKSを活用しての、採用冊子のイメージ共有と意見交換・担当別活動 (~2月8日)
11月		働き方改革チーム	健康通信秋号 発信
	4日	育成チーム	E-①チーム交流会
	9日	育成チーム	E-②チーム交流会
12月		働き方改革チーム	作業点検実施
	15日	育成チーム	コロナクラスター対応により会議中止
	19日	育成チーム	しがプロインターン 学生交流会
	17日	採用チーム	カイゴとフクシ就職フェアinしが (滋賀県大津合同庁舎)
令和5年	1月 12日	採用チーム	女性のためのお仕事フェア (碧水ホール)
	12日	育成チーム	会議⑥ インターンシップについて
	16日	採用チーム	採用冊子記事：座談会開催 (広報・情報公開委員会コラボ)
	22日	採用チーム	福祉の仕事「就職フェア」(甲賀市役所)
	25日	働き方改革チーム	会議⑥ 腰痛アンケート結果・メンタルヘルス研修について
	26日	育成チーム	D-①チーム交流会
		働き方改革チーム	作業点検実施
2月	6日	働き方改革チーム	メンタルヘルス研修実施 ~3月5日
	9日	採用チーム	会議⑤ 採用冊子進捗と完成に向けて意見交換
	9日	育成チーム	インターンシップ受入3名 (5日間)
	10日	育成チーム	D-②チーム交流会
	14日	採用チーム	しがジョブフェスティバル 事前オンライン配信
	17日	育成チーム	D-③チーム交流会
		働き方改革チーム	作業点検実施 健康通信冬号 発信
3月	4日	採用チーム	かいご・ふくし職場説明会in甲賀市 (甲賀市役所)
	8日	採用チーム	介護・福祉の職場説明会 (ハローワーク)
	10日	育成チーム	E-①チーム交流会
	14日	採用チーム	甲南高校ワークガイダンス
	15日	働き方改革チーム	会議⑦ 担当別進捗確認 他
	17日	育成チーム	E-②チーム交流会
		働き方改革チーム	プラストーク掲示 作業点検実施
	23日	採用チーム	採用冊子「ひととなり」完成 しがジョブフェスティバル (TMITアリーナ)

## (6) 感染対策委員会

新型コロナによるクラスターを経験したが研修において、ガウンテクニックの訓練を行っていたことからスムーズに行うことができ即実践につながったと評価できる。そんな中、感染症自己チェックは1回しか実施できなかった。実際にコロナ感染した職員も複数名おり、感染予防への意識の高まりも感じた。その経験を活かし、次年度はBCPの完成を早期に目指したい。

月 日	会議研修等実施状況		
令和4年 5月 23日	委員会	会議①	今年度の研修内容の検討、コロナ対応見直し
6月			感染症自己チェック実施
7月	研修①		「一般的なガウンテクニック」について
8月 29日	委員会	会議②	研修①の評価、研修②の企画検討等
10月	研修②		「吐物処理の方法」動画研修
11月 8日	委員会	会議③	研修②の評価、コロナ対策・インフルエンザ対策
令和5年 2月 13日	委員会	会議④	感染症対応マニュアルの見直し、次年度計画について
24日	訓練		感染拡大防止シミュレーション訓練（クラスターの反省から）

## (7) 重度化対策委員会（褥瘡予防・看取りケア）

特養職員全員対象に褥瘡予防研修・看取りケア研修を実施した。新型コロナにより集団での研修は困難であったためオンラインを活用した研修とした。褥瘡予防研修では背抜き・体位交換の大切さなどや好発部位の再確認ができる研修であった。また看取りケア研修では最期を迎えるまでの過程をについて理解を深められる研修となったとアンケートからも評価できた。

月 日	会議研修等実施状況		
令和4年 5月 3日	委員会	会議①	研修①について企画検討
6月 16日	研修①		褥瘡予防研修について
10月 5日	委員会	会議②	研修①の評価、研修②の企画検討
11月 25日	研修②		看取りケア研修

## (8) ボランティア・地域貢献委員会

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、苑内のボランティアの受け入れを中止した。しかし、来年度に向けて職員が地域に自らの専門職としての知識や得意分野などを出前講座という形で発信していくためのチラシ作りを作成することができた。

月 日	会議研修等実施状況		
令和4年 4月 26日	委員会	会議①	今年度計画について・アンケート
6月 28日	委員会	会議②	出前講座のチラシ作成準備
11月 15日	委員会	会議③	出前講座のチラシ修正、変更・自己評価
令和5年 1月 31日	研修②	会議④	出前講座のチラシ完成・ボランティアの受入について
	委員会	会議⑤	1年の総括

## (9) 広報・情報公開委員会

令和4年度最優先事項であった施設パンフレットが完成した。基本的に委員会で検討したハンドメイドのパンフレットの利点を活かし、在庫を抱えず、現状の制度や取り組みに則したパンフレットとなるようスピーディーに情報を更新をしていきたい。また、委員会で長年制作してきた広報紙『清流』だけでなく、若者向け求職者にPRしていくための新たな読み物『ひととなり』の制作にも参画し、新たな活動の幅が増えた。『清流』は98号まで発行し、次年度はいよいよ100号に届くため、施設を盛り上げながら引き続き施設の魅力発信・適切な情報発信の為に活動していきたい。

月 日		会議研修等実施状況	
令和4年	4月 27日	委員会	会議① 第96号発行に向けて
	6月	清流発行	第96号発行
	7月 27日	委員会	会議② 第97号発行に向けて・パンフレット作成について
	8月		パンフレット試作（～12月）
	11月 23日	委員会	会議③ 第97号について パンフレット作成について
	12月	清流発行	第97号発行
令和5年	1月 16日		採用チームコラボ：採用冊子作成協力（座談会）
	2月 22日	委員会	会議④ 第98号発行に向けて
	3月	清流発行	第98号発行 せせらぎ苑パンフレット完成



## 6. 事業別事業報告

(1) 特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設） 定員68名：多床室・従来型個室

### ①入所者の状況

令和5年3月末 入所者数	内訳		
	県内	県外	入所中(既居)
男： 17	17	0	2
女： 51	51	0	3
計： 68	68	0	5

令和4年度新規入所者				令和4年度退所者				
在宅	病院	その他	計	入院	他施設	死亡	在宅	計
6	0	5	11	7	0	4	0	11
11	4	6	21	2	0	18	0	20
17	4	11	32	9	0	22	0	31

死亡退所の内 17名について看取りケア実施

### ②年齢別入所者状況（令和5年3月末現在）

	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	計
男性	0	0	2	2	4	6	2	1	0	17
女性	0	0	3	3	2	12	13	14	4	51

### ③身体拘束等入所者制限行為の状況

(有)・無

対象者数	行為の内容	やむを得ず制限した理由
2 人	個室隔離のための居室施設	重度認知症の2名について新型コロナウイルス感染、他の入所者・職員に感染拡大しないように個室隔離かつ手洗いに則り施設を行った。 (それぞれ隔離期間のみの対応)

### ④令和5年3月末現在

最高齢	最年少	平均年齢
101歳	72歳	88.9歳

### ⑤預り金等の状況

令和5年3月末 施設管理入所者数	預り金総額	一人当たりの預り金(平均)	個人別の状況	
			最高額	最低額
2 人	2,431,807円	1,215,903円	1,809,413円	622,394円

### ⑥待機者状況（令和5年3月末）

待機者数	内 訳		
	甲南町内	甲賀市内 (甲南以外)	その他 (甲賀市外)
111	31	65	15

### ⑦利用料金額の状況（令和5年3月）

平均利用料金(月額)	90,030 円
月額利用料最高額	133,069 円
月額利用料最少額	32,691 円

※入院・外泊者等・生活保護受給者を除く  
※2割負担対象者入院中につき、最高額も1割負担者

### ⑧介護報酬請求状況

	実人数 (令和5年3月)	令和4年度 延べ人数 (人数)	令和3年度 延べ人数 (人数)
要介護度等の 状況	要介護1	0	153
	要介護2	1	365
	要介護3	25	6,531
	要介護4	32	9,261
	要介護5	11	5,632
	合計	69	21,942

平均入所期間	3.01年 ※10年以上3人含む (R3年度：2.23年)
平均要介護度	3.90 (R3年度：3.92)
定員充足率	88.4% (R3年度：89.4)

加算請求状況	延べ件数
栄養マネジメント	21,942
入院外泊	472
初期加算	1,281
日常生活継続支援加算	21,942
生活機能向上連携加算	794
看護体制加算Ⅰ	21,942
看護体制加算Ⅱ	21,942
褥瘡マネジメント加算Ⅰ	794
科学的介護推進体制加算Ⅱ	794
安全対策体制加算	32
夜勤職員配置加算	21,942
看取り介護加算 計	487

### ⑨措置入所状況

事由	なし
実人数	0 人
延べ利用日数	0 人
延べ在籍日数	0 人

### ⑩医療処置の必要な入所者数(令和5年3月)

胃ろう	4 (4)	褥瘡処置	0 (2)
バルーンカテーテル留置	3 (3)	痰吸引	0 (3)
在宅酸素療法	2 (2)	インスリン注射(血糖測定)	0 (1)

※( ) 内年度内最大人数

(2) ショートステイ(短期入所生活介護事業) 定員20名：従来型個室

①介護報酬請求状況

		実人数 (令和5年3月実績)	延べ人数 令和4年度 年間人数	延べ人数 (令和3年度 年間人数)
要介護 度等 の 状 況	要支援1	0	0	6
	要支援2	0	0	6
	要介護1	10	661	639
	要介護2	25	1,423	1,507
	要介護3	23	1,533	1,535
	要介護4	9	1,133	1,187
	要介護5	12	991	1,150
	その他	1	3	5
	合計	80	5,744	6,035
暦日数			365	365

平均要介護度	3.06	(R3年度：3.11)
定員充足率	78.7%	(R3年度：82.7%)

②利用者に係る居宅サービス  
計画作成事業所(令和5年3月)

	居宅介護支援事業所名	件数
1	せせらぎ苑居宅介護支援センター	14
2	甲賀市社協ケアプランセンターぬくもり	11
3	ケアプランセンター心地	9
4	ひなたぼっこ居宅介護支援センター	9
5	甲賀市社協ケアプランセンターそら	4
6	その他	32
計		79

③措置入所状況

事由	なし
人数	0人

コロナ関連特記事項

令和4年8月～9月、令和5年1月～2月にショートステイ利用者において新型コロナウイルス感染が発生し、施設療養を実施した。また、特養でも施設療養やクラスター対応があり、その間ショート利用者の利用制限を実施したため、稼働の低下となった。

(3) デイサービスセンター(通所介護事業) 定員40名/日

①利用者の状況 (令和5年3月登録者)

曜日	月	火	水	木	金	土	日	計
人数	31	31	31	29	28	32		182

※登録のみ当月利用なしの利用者含む

※複数回利用のため重複利用者あり

②要介護度等の状況(デイサービス)

		実人数 (令和5年3月利用)	延べ人数 令和4年度 年間人数	延べ人数 (令和3年度 年間人数)
介護 報 酬	要支援1	1	33	49
	要支援2	5	407	189
	要介護1	13	1,642	2,384
	要介護2	20	1,891	1,801
	要介護3	11	1,303	1,747
	要介護4	8	1,015	1,101
	要介護5	14	729	762
	その他	0	0	1
	合計	72	7,020	8,034
※短時間利用者含む人数				
事業日数			309	229

③利用者に係る居宅サービス  
計画作成事業所(令和5年3月)

	居宅介護支援事業所名	件数
1	せせらぎ苑居宅介護支援センター	22
2	ケアプランセンター心地	11
3	ひなたぼっこ居宅介護支援事業所	9
4	その他	24
計		66

コロナ関連特記事項

特養における新型コロナウイルス感染症施設療養やクラスター対応期間中、デイサービス利用者の入浴サービスを制限したことにより、入浴率の低下や稼働率の低下となった。

平均要介護度 ( )内令和3年度	2.45 (2.43)	入浴利用延人数 ( )内令和3年度	6,107 (6,892人)
1日平均利用者数 ( )内令和3年度	22.7 (26.9人)	入浴利用率 ( )内令和3年度	87.0% (85.8%)

④年齢別利用者状況 (令和5年3月登録者)

	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
男性	0	0	3	2	2	4	5	1	2	19
女性	1	2	2	6	7	15	15	9	0	57

最高齢	最年少	平均年齢
100歳	60歳	86.2歳

(4) ケアハウス 定員15名 全室個室

①入居者の状況

令和5年3月末 入所者数	内訳		入居経路			入居前住所地							
	在籍者	うち 入院者	在宅	病院	その他	甲南	水口	土山	甲賀	信楽	湖南	彦根	他府県
男	5	0	4	0	1	0	3	1	0	0	1	0	0
女	9	0	8	1	0	5	1	0	2	0	0	1	0

②入居者年齢別入所状況(令和5年3月末現在)

	~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	計
男性	0	0	1	1	1	0	2	0	0	5
女性	0	0	1	1	0	4	2	1	0	9

令和5年3月末現在

最高齢	最年少	平均年齢
97歳	70歳	85.1歳

③要支援・要介護認定申請状況(令和5年3月末現在)

要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	非該当 ・未申請
人数	3	5	2	1	0	0	0	3
令和3年度	3	2	3	1	1	1	0	3

④年度内入退居者の状況

入居者数	退居者数	退所の理由			
		死亡	入院	在宅へ	他施設
5	5	2	1	0	2

⑤利用料金額の状況 (令和5年3月分)

平均利用料金(月額)	88,196
月額利用料最高額	123,130
月額利用料最少額	68,215

入院・外泊者等を除く

⑥収入認定階層別人数

	令和5年3月	年間延べ月数
階層1	8	96
階層2	1	12
階層4	2	26
階層5	1	12
階層7	0	3
階層8	1	11
階層13	1	12

⑦令和5年3月末 待機者数

合計	内 訳							
	甲南	水口	信楽	土山	甲賀	湖南市	市外 県内	他府県
17	7	5	0	1	1	0	1	2

(5) 居宅介護支援事業所

利用者等の状況

		利用人数 令和5年3月	延べ人数 (年間人数)	延べ人数 (令和3年度)
契約件数		97	1,034	1,115
計画費請求件数		93	971	1,054
新規契約件数		2	41	11
サービス担当者会議 開催回数		9	119	94
介護 給付	要介護1	23	241	280
	要介護2	23	232	225
	要介護3	10	160	180
	要介護4	9	92	60
	要介護5	3	16	25
	その他	0	1	0
予防 給付	事業対象者	0	5	12
	要支援1	11	79	72
	要支援2	14	145	198

(6) 訪問介護事業利用者状況

①要介護度等の状況

		実人数 (令和5年3月)
契約者数	事業対象者	1
	要支援1	4
	要支援2	6
	要介護1	7
	要介護2	7
	要介護3	3
	要介護4	3
	要介護5	1
	その他	1
	合計	33

		介護報酬請求	延件数人数 (令和4年度)	延件数人数 (令和3年度)
介護 給付	身体介護～20		534	203
	身体介護～30		1,867	674
	身体介護～60		280	266
	身体介護60～		72	22
	身30生20		130	154
	身30生45		28	10
	身30生70		0	0
	身60生20		46	36
	身60生45		8	1
	生活援助～45		106	70
	生活援助45～		150	91
	合計		3,221	1,527
予防 給付	予防Ⅰ		375	80
	予防Ⅱ		9	129
	予防Ⅲ		49	0
	事業対象者		2	0
	合計		433	209

②利用者に係る居宅介護(予防) サービス計画作成事業所連携の状況(令和5年3月)

	居宅介護支援事業所名	件数
1	せせらぎ苑 居宅介護支援センター	11
2	JAゆうハートケアプランセンター	4
3	甲賀市社協ぬくもり	2
4	その他	4
	計	21

	地域包括支援センター委託事業所	件数
1	甲南地域包括支援センター	6
2	水口地域包括支援センター	4
	計	10



(7) 認知症対応型生活介護事業(グループホーム) 定員18名：全室個室

①グループホーム入居者の状況

令和5年3月末 入所者数	内訳					令和4年度新規入居者				令和4年度退居者				
	甲南	水口	信楽	土山	甲賀	在宅	病院	その他	計	入院	他施設	死亡	その他	計
男： 4	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女： 13	9	2	1	0	1	1	0	2	3	1	1	2	0	4

※死亡退居の内1名について看取りケア実施

②年齢別入所状況

	～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計
男性	0	0	0	0	0	2	1	1	0	4
女性	0	0	0	0	2	3	3	4	1	13

最高齢	最年少	平均年齢
101歳	81歳	91.1歳

③要介護度等の状況(グループホーム)

介護報酬	実人数 (令和5年3月)	延べ人数 (年間人数)	延べ人数 (令和3年度)
	要介護1	1	395
要介護2	2	1,687	2,260
要介護3	3	1,762	1,942
要介護4	5	1,350	880
要介護5	6	1,214	599
合計	17	6,408	6,411

平均要介護度 ( )内令和3年度	3.20 (2.74)
定員充足率 【 1 】内短期利用者 ( )令和3年度	97.5% 【97.5%】 (98.2%)

④短期入所利用・共用型デイ

	令和3年度
短期入所利用※	0人 39人
共用型デイ	357人 216人

⑤認知症高齢者の日常生活自立度

	令和5年3月末
I	0
II a	0
II b	1
III a	14
III b	1
IV	1
M	0

⑥入居期間

最長入居期間	15年2か月
最短入居期間	2か月
平均入居期間	4年5か月

⑦身体拘束等入居者制限行為の状況 (有・無)

対象者数	行為の内容	やむを得ず制限した理由
0名		

⑧利用料金額の状況 令和5年3月

平均利用料金(月額)	177,131円
月額利用料最高額	234,687円※
月額利用料最少額	158,288円

※3割負担利用者  
入院・外泊等除く

⑨待機者状況 (令和5年3月)

月末 待機 者数	内 訳					
	甲南	水口	信楽	土山	甲賀	その他
13	7	5	1	0	0	

## 7. 職員の状況

### (1) 学会発表

実施年月日	大会名：発表テーマ	人数
令和4年11月15日	滋賀県老人福祉施設研究協議大会： “おもい”を“カタチ”に ～他職種連携を通して利用者の想いを汲み取るには	3

### (2) 外部研修講師

実施年月日	講座名		人数
令和4年 4月 9日	龍谷大学	教職課程講演会	1
令和4年 6月21日	龍谷大学	社会福祉実務講座	1
令和4年 7月 4日	滋賀県社協	えにしアカデミー「経営・現場の実践・地域貢献に学ぶ」事例提供	1
令和4年 9月28日	滋賀県社協	ふく・楽CAFÉ（登壇）	1
令和4年12月 3日	NPO法人街かどケア 滋賀ネット	令和4年度 外国人介護職員養成事業 外国人介護職員養成研修	1

### (3) ボランティア・実習生の受入れ状況

#### ○ボランティア受入実績

活動延人数	個人	団体 ( )内団体数
環境整備	63	
交流		
QOL	35	
整容など		
その他		
小計	98	
合計	98	
※グループホーム含む 令和3年度 256人		

#### ○施設実習受入実績

実習種別	延人数
社会福祉士(援助技術)実習	71
介護福祉士実習	36
高校介護実習	2
教員免許取得に係る施設実習	0
その他(職場体験等)	7
看護学校(老年看護学実習)	24
合計	140
令和3年度 124人	

### (4) 車両管理

車両については、利用者の送迎や病院受診、自宅訪問等の用途として、福祉車両も含め17台の管理について安全運転管理者を中心に行っているが、今年度は9件の事故報告があった。内訳としては、例年同様、多くが送迎中の自損事故が中心で狭い道での縁石や石垣との接触となっている。17台のうち老朽化し、不具合の増えた車両につ

いては、順次計画的に入替を検討しているが、今年度は、公益財団法人JKA様より、福祉車両（リフト付きハイエース）に助成をいただき更新することができた。

#### (5) 処遇改善加算状況

平成21年に介護職員処遇改善交付金として開始された、職員の処遇改善については、今年度は介護職員処遇改善加算、特定処遇改善加算に合わせ、令和4年10月から新たに創設された介護職員等ベースアップ支援加算も受給し、合計43,624,448円を職員の処遇へ反映した。

	介護職員 処遇改善加算	介護職員等 特定処遇改善加算	介護職員等ベース アップ等支援加算	合計
介護老人福祉施設	16,242,490	5,283,938	1,537,510	23,063,938
短期入所生活介護	4,176,234	1,358,224	405,689	5,940,147
通所介護	3,418,258	579,004	289,616	4,286,878
訪問介護	1,199,374	367,724	99,992	1,667,090
甲賀市介護予防日常生活 支援事業（訪問介護）	46,003	14,068	5,910	65,981
認知症対応型生活介護	6,333,261	1,312,067	647,616	8,292,944
認知症対応型生活介護 （短期利用）	0	0	0	0
認知症対応型通所介護 （共用型デイ）	227,948	52,601	26,921	307,470
合計	31,643,568	8,967,626	3,013,254	43,624,448

※対象外事業：ケアハウス・居宅介護支援事業

※上記に介護職員処遇改善支援補助金（2～9月：4,037,238円）は含まず。

(6) 令和4年度施設内研修実施状況

実施日	対象区分			実施場所	研修内容 講師	研修時間	参加人員
	全正規 嘱託職員	一部職員	非常勤 職員				
令和4年4月1日～15日、 7月7日～8月10日		○ 新人		地域交流 ルーム他	新人研修「社会人マナー・制度・感染症・リスクマネジメント他」 各部門担当職員	212: 35	8
令和4年4月12日		○ 居宅CM		地域交流 ルーム	権利擁護と意思決定支援 ばんじー所長	2:00	5
令和4年4月26日		○ 居宅CM		居宅介護支 援センター	LINEWORKSを活用した社内業務改善 動画研修	1:10	5
令和4年4月30日		○ デイ職員		デイサービ スセンター	ラクラックス介護技術研修 デイ副主任	0:15	10
令和4年6月1日～ 7月30日	○		○	各部署	身体拘束適正化研修 身体拘束ケア評価チーム員	0:30	131
令和4年6月13日		○ 室長		ケアハウス 食堂	役職者研修～リーダーシップについて考える～ 苑長	1:00	5
令和4年6月16日		○ 特養		各部署	褥瘡予防研修 動画研修(プロが教える介護技術)	0:20	32
令和4年6月27日		○ 副室長		ケアハウス 食堂	役職者研修～就業規則等について考える～ 苑長	1:00	6
令和4年6月30日		○ 介護職 看護職		デイサービ スセンター	抱え上げない介護 働き方改革チーム チーム員	1:00	27
令和4年7月1日～ 7月31日	○		○	各部署	感染症研修～ガウンテクニックについて～ 感染症対策委員会 委員(動画研修)	0:15	120
令和4年7月11日		○ 役職者		ケアハウス 食堂	ハラスメント研修 総務課長	0:20	16
令和4年7月21日 (後日ビデオ視聴)	○		○	ケアハウス 食堂、玄関 ホール	防犯研修 甲賀警察署 巡査部長、巡査(外部講師)	1:00	29
令和4年7月21日		○ ショート CW		ショートステ イ	緊急時の対応について 在宅介護室 室長、副主任	1:00	9
令和4年8月17日、26日		○ 特養、GH		各部署	AED研修 ALSOKより外部講師	0:30	17
令和4年8月31日～ 10月10日	○		○	各部署	リスクマネジメント研修 You Tube「美杉会グループ介護療養部 介護施設向け動画「リスクマネジメント」」	0:15	126
令和4年9月22日		○ SW		地域交流 ルーム	福祉科研修～相談力upにつなげる～ 福祉科長	1:00	5
令和4年10月1日～ 12月10日(動画学習)	○		○	各部署	感染症研修～吐物処理の方法を学ぶ～ 感染症対策委員会 委員(動画研修)	0:20	137
令和4年10月3日		○ 栄養室 職員		小会議室	HACCPに沿った衛生管理計画について 管理栄養士	0:15	6
令和4年10月11日		○ 居宅CM		居宅介護支 援センター	看取り支援について 福祉介護課長	0:30	5
令和4年10月12日		○ 生活相談 室		各現場	意思決定支援について学ぶ 福祉科長	0:30	4
令和4年10月20日		○ ショート CW		デイサービ スセンター	日々のKYT 在宅介護室室長	0:15	7
令和4年10月21日		○ デイ職員		デイサービ スセンター	在宅支援とケアプランについて 通所介護室副室長	0:50	6
令和4年10月28日		○ 特養CW		デイサービ スセンター	担当別ミニ研修専門性の追求「安全」～排泄～ 特養排泄担当	0:15	12
令和4年11月9日		○ 居宅CM		居宅介護支 援センター	認知症について 福祉介護課長	0:15	4
令和4年11月17日		○ ショート デイCW		デイサービ スセンター	KYT研修(居室編) 在宅介護室室長	0:10	7
令和4年11月25日		○ 特養CW		デイサービ スセンター	担当別ミニ研修専門性の追求「安全」～入浴～ 特養入浴担当	0:15	13

令和4年11月25日～ 1月6日		○ 特養		各部署	看取り研修 ケアスタイルコンサルティング無料教材(動画研修)	0:25	38
令和5年1月1日～ 2月28日	○		○	各部署	身体拘束適正化虐待防止研修 「スピーチロック」「介護職が使ってはいけない不適切な言葉」(動画研修)	0:20	135
令和5年1月16日		○ 生活支援 室		居宅介護支 援センター	看取りについて学ぶ 甲南病院 言語聴覚士 (ビデオ研修)	1:00	8
令和5年1月27日		○ 特養CW		デイサービス センター	担当別ミニ研修専門性の追求「安全」～食事～ 特養食事担当	0:15	11
令和5年2月1日～ 3月31日	○		○	各部署	リスクマネジメント研修 「新しい誤薬事故の防止対策」「薬は○○?!間違えるとどうなる？」(動画研修)	0:30	83
令和5年2月6日～ 3月31日	○		○	各部署	メンタルヘルス研修～ストレスに対するセルフケアについて～ 厚生労働省「こころの耳」(動画研修)	0:15	106
令和5年2月21日		○ CM		ケアハウス食 堂	福祉科研修～相談力upにつなげる～ 福祉科長	1:00	6
令和5年2月22日		○ 事務室 職員		小会議室	認知症とその対応について 総務課長	0:30	4
令和5年2月22日～ 3月10日	○		○	各部署	ハラスメント研修 資料配布、アンケート	0:10	136
令和5年3月4日		○ デイ職員		デイサービス センター	電話対応研修 通所介護室 副主任	0:40	3
令和5年3月21日		○ GH職員		グループホー ム	電話対応研修 事務室職員	0:20	6
令和5年3月24日		○ 特養CW		デイサービス センター	認知症研修 福祉介護室 ユニットリーダー	1:00	13

合計 1,301人

※延717時間30分

※令和3年度 延1,190人 969時間

## (7) 施設外研修実施状況（人権研修含む）

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、Web研修が中心となったが、移動時間の短縮など、気軽にweb研修を受講する体制ができた。  
(年号省略)

実施年月日	講座名	参加人数	場所
4.4.13	甲賀市	外国人介護人材受け入れセミナー	3 WEB
4.4.19	県社協	メンター育成研修1/2	1 草津
4.4.22	滋賀県	令和4年度 認定調査員資格取得にかかる新任研修会	1 大津
4.4.25	いろあわせ	企業意見交換会①	2 WEB
4.4.26	県社協	メンター育成研修2/2	1 草津
4.4.26	甲賀市企業人権啓発推進協議会	特別研修会	1 WEB
4.4.27	甲賀市	介護保険認定調査に係る研修会	4 甲賀
4.5.12	甲南地域包括支援センター	令和4年度 第1回甲賀・甲南地域主任介護支援専門員会議	1 甲賀
4.5.12	県社協	令和4年度 しが介護の職場合同入職式	2 大津
4.5.24	三井住友海上	白ナンバーアルコールチェック義務化対応セミナー	1 WEB
4.5.30	県社協	抱え上げない介護定着研修	2 草津
4.6.7	滋老協	令和4年度 職種別研修委員会研修会 福祉現場にあるハラスメント研修	2 WEB
4.6.7	甲賀市	令和4年度甲賀市新就職者対象人権研修会	1 WEB
4.6.9	甲賀公共職業安定所	公正採用選考研修会並びに学卒求人手続説明会	1 甲賀
4.6.10	経営協青年部会	バズる！！YouTube講座	1 草津
			4 WEB
4.6.11	滋賀県介護支援専門員連絡協議会	令和4年度滋賀県主任介護支援専門員フォローアップ研修1/3	1 WEB
4.6.14	滋老協	人材育成のためのプログラム構築プロジェクト1/10	1 WEB
4.6.15	甲賀湖南介護支援専門員連絡協議会	令和4年度 甲賀湖南介護支援専門員連絡協議会研修会	1 甲賀
			4 WEB
4.6.16	県経営協	令和4年度 滋賀県社会福祉法人経営者協議会総会ならびに上期経営者セミナー	2 WEB
4.6.21	京都地域産業保健センター	ストレスチェック実施後の職場環境改善の実施方法	1 WEB
4.6.23	県社協	令和4年度 身体拘束ゼロセミナー-高齢者権利擁護（身体拘束廃止）研修	2 WEB
4.6.29～7.6	滋賀県介護サービス事業者協議会連合会	令和4年度 滋賀県介護サービス事業者協議会連合会報告会 経営者・管理者等セミナー（アーカイブ配信）	4 WEB
4.7.2	日本レクリエーション協会	レクリエーション・インストラクター養成講座集合学習1/6	1 木之本
4.7.4	ユニ・チャームメンリッケ	TENAオンラインセミナー「下着のケアを届けたい」	1 WEB
4.7.5	（社）滋賀県防火保安協会連合会	令和4年度 危険物取扱者保安講習（法定講習）	1 大津
4.7.11	滋賀県	令和4年度 退院支援ルール評価検討事業における病院と介護支援専門員の連携調整会議	1 WEB
4.7.12	滋老協	人材育成のためのプログラム構築プロジェクト2/10	1 WEB
4.7.12	佛教大学	2022年度 佛教大学社会福祉実習連絡研修会	1 WEB
4.7.13	全国経営協青年会	令和4年度 総務・DX推進委員会主催セミナー（第1回）	1 WEB
4.7.14	甲賀市	経営者トップ研修会	1 WEB
4.7.15	滋賀県介護支援専門員連絡協議会	令和4年度滋賀県主任介護支援専門員フォローアップ研修2/3	1 WEB
4.7.15	ばんじー	令和4年度 医療福祉関係職員 権利擁護支援研修会	2 WEB
4.7.16	日本レクリエーション協会	レクリエーション・インストラクター養成講座現場実習1/3	1 彦根
4.7.19～8.5	全国老協	令和4年度 対人援助職に働く心の免疫力を高めるワークショップ（オンデマンド動画配信）	5 WEB
4.7.20	滋賀県介護支援専門員連絡協議会	令和4年度滋賀県主任介護支援専門員フォローアップ研修3/3	1 WEB
4.7.20	県社協	令和4年度 滋賀県認知症介護実践者研修 第2回 1/6	2 草津
4.7.22	甲賀市	自立支援ケアマネジメントに関する研修会	5 WEB
4.8.1	県社協	令和4年度 滋賀県認知症介護実践者研修 第2回 2/6	2 草津
4.8.4	（社）滋賀県安全運転管理協会	安全運転管理者講習会	1 甲賀
4.8.4	日本レクリエーション協会	レクリエーション・インストラクター養成講座現場実習2/3	1 彦根
4.8.4	甲賀保健所	甲賀地域歯科保健推進研修会 「サービスの中で歯科の視点持てますか？口腔内の問題に気づき歯科につなぐ」	1 WEB
4.8.2～8.9	滋賀県介護サービス事業者協議会連合会	令和4年度 労務管理研修会（アーカイブ配信）	8 WEB
4.8.6	日本レクリエーション協会	レクリエーション・インストラクター養成講座集合学習2/6	1 木之本

実施年月日	講座名	参加人数	場所
4. 8. 9	滋老協 人材育成のためのプログラム構築プロジェクト3/10	1	WEB
4. 8. 18	県社協 令和4年度 滋賀県認知症介護実践者研修 第2回 3/6	2	草津
4. 8. 19	甲賀看護専門学校 令和4年度 臨床指導者講演会	1	WEB
4. 8. 21	日本レクリエーション協会 レクリエーション・インストラクター養成講座現場実習3/3	1	大津
4. 8. 22	全国経営協青年会 令和4年度 組織・人材マネジメント委員会セミナー (第1回)	1	WEB
4. 8. 24	施設士会 令和4年度 施設長実学講座(第2回) 「会計実務の基礎を学ぶ」	1	WEB
4. 8. 24	甲賀市 「指定福祉避難所」および「協定福祉避難所」の説明会	2	WEB
4. 8. 26	滋老協 令和4年度 職種別研修委員会研修会 介護福祉現場にあるハラスメント研修	1	WEB
4. 8. 26	県経営協 令和4年度 滋賀県社会福祉法人経営者協議会 育児介護休業法改正セミナー	1	草津
4. 8. 26	甲賀湖南介護支援専門員連絡協議会 令和4年度 甲賀湖南介護支援専門員連絡協議会役員会	1	WEB
4. 8. 26	県社協 メンター育成研修3/4 フォローアップ研修	1	草津
4. 9. 3	日本レクリエーション協会 レクリエーション・インストラクター養成講座集合学習3/6	1	木之本
4. 9. 7	県社協 令和4年度 滋賀県認知症介護実践者研修 第2回 4/6	2	草津
4. 9. 7	滋老協 令和4年度 災害・感染症対策委員会研修会	1	WEB
4. 9. 9	甲賀保健所 甲賀圏域看護ネットワーク推進会議 (第2回)	1	甲賀
4. 9. 2～9. 30	滋賀人権啓発企業連絡会 2022年度 企業内人権啓発 人事・労務担当者研修会 (録画配信)	1	WEB
4. 9. 12	甲賀市 在宅医療・介護連携研修会	1	甲賀
4. 9. 13	滋老協 人材育成のためのプログラム構築プロジェクト4/10	1	WEB
4. 9. 13	県社協 介護・福祉人材採用力アップ 事業所セミナー	5	WEB
4. 9. 14	滋賀労働局 令和4年度 労働行政説明会	1	WEB
4. 9. 15	あいおいニッセイ同和損保 改正個人情報保護法の施行状況とサイバーリスクの最新情報	1	WEB
4. 9. 15	県社協 令和4年度 滋賀県認知症介護実践者研修 第2回 5/6	2	草津
4. 9. 16	あいおいニッセイ同和損保 通所・訪問事業所向けBCP作成研修会～自然災害編～	4	WEB
4. 9. 20	甲賀市介護サービス事業者協議会 令和4年度 第4回運営委員会	1	甲賀
4. 9. 25	あいおいニッセイ同和損保 入所施設向けBCP作成研修会～地震編～	1	WEB
4. 9. 27	県社協 令和4年度 滋賀県認知症対応型サービス事業管理者研修(前期)1/2	1	草津
4. 9. 28	県社協 令和4年度 滋賀県認知症対応型サービス事業管理者研修(前期)2/2	1	草津
4. 10. 1	日本レクリエーション協会 レクリエーション・インストラクター養成講座集合学習4/6	1	木之本
4. 10. 7	滋老協 介護福祉現場にあるハラスメント研修	1	WEB
4. 10. 7	近畿老協 養護老人ホーム職員研修会 多職種チームで取り組む意思決定支援～終末期のむかえ方、医療同意のあり方	1	WEB
4. 10. 8	滋賀県看護協会 看護師職能委員会Ⅱ研修会	1	WEB
4. 10. 11	滋老協 人材育成のためのプログラム構築プロジェクト5/10	1	WEB
4. 10. 12	県社協 令和4年度 滋賀県認知症介護実践者研修 第3回 1/6	1	草津
4. 10. 18	県社協 令和4年度 滋賀県認知症介護実践者研修 第2回 6/6	2	草津
4. 10. 20	滋賀県福祉用具センター 令和4年度 福祉用具セミナー・展示体験会	1	草津
4. 10. 21	甲賀市 令和4年度 甲賀・甲南地域介護支援専門員研修会 1/2講義	5	甲賀
4. 10. 22	日本レクリエーション協会 レクリエーション・インストラクター養成講座現場実習2/3	1	大津
4. 10. 25	県社協 令和4年度 滋賀県認知症介護実践リーダー研修 第2回 1/7	1	草津
4. 10. 26	滋賀県介護支援専門員連絡協議会 事業種別会員研修 介護保険施設・認知症共同生活介護計画作成担当者研修会	2	WEB
4. 10. 26	県社協 令和4年度 滋賀県認知症介護実践者研修 第3回 2/6	1	草津
4. 10. 27	甲賀市介護サービス事業者協議会 介護事業者のためのBCP作成研修会	1	甲賀
4. 10. 29	滋賀県立リハビリテーションセンター 令和4年度 教育研修事業 摂食嚥下コース	1	守山
4. 10. 31	滋賀県 令和4年度 介護支援専門員実務研修にかかる実習受入れ説明会	1	WEB
4. 11. 1 ～5. 1. 18	全国老協 令和4年度 自立支援総合研修 (オンデマンド動画配信)	4	WEB
4. 11. 1	県社協 令和4年度 キャリアデザイン研修 (チームリーダー) 1/2	1	草津
4. 11. 2	県社協 令和4年度 滋賀県認知症介護実践者研修 第3回 3/6	1	草津

実施年月日	講座名		参加人数	場所
4.11.5	日本レクリエーション協会	レクリエーション・インストラクター養成講座集合学習5/6	1	木之本
4.11.7	県社協	令和4年度 キャリアデザイン研修 (チームリーダー) 2/2	1	草津
4.11.8	滋賀県立男女共同参画センター	第4回 G-NETほっとセミナー 働く女性のライフステージと健康	3	WEB
4.11.8	滋老協	人材育成のためのプログラム構築プロジェクト6/10	1	WEB
4.11.8	県社協	令和4年度 滋賀県認知症介護実践リーダー研修 第2回 2/7	1	草津
4.11.8	県社協	令和4年度 しが介護の職場 新任職員 フォローアップ研修・交流会	2	WEB
4.11.10	一社) 日本経営協会	総額人件費管理と要員適正化のすすめ方実務	1	WEB
4.11.11~13	日本通所ケア研究会	第20回 日本通所ケア研究会	1	広島県
4.11.14	甲賀市	令和4年度 甲賀市高齢者虐待防止研修会	6	甲賀
4.11.15	滋老協	第12回 滋賀県老人福祉施設研究協議大会	5	WEB
4.11.15	甲賀市	令和4年度 甲賀・甲南地域介護支援専門員研修会 2/2演習	4	甲賀
4.11.16	滋賀県	令和4年度 労務管理セミナー ハラスメントのある職場では、人材確保できません！ ～実例！企業現場で行うべきハラスメント対策～	4	WEB
4.11.16	公社) 水口納税協会	源泉所得税の年末調整説明会	2	甲賀
4.11.17	県社協	令和4年度 滋賀県認知症介護実践者研修 第3回 4/6	1	草津
4.11.18	滋賀県看護協会	在宅現場における暴力・ハラスメント対策	1	WEB
4.11.21	県社協	令和4年度 滋賀県認知症介護実践者研修 第3回 5/6	1	草津
4.11.22	県社協	令和4年度 滋賀県認知症介護実践リーダー研修 第2回 3/7	1	草津
4.11.22	社福) 大阪府社会福祉協議会	令和4年度 経営改善基礎講座1/3	1	WEB
4.11.23	全国老施協	施設入所・退所時の事務手続等対応研修 (オンデマンド動画配信)	1	WEB
4.11.23~25	全社協	令和4年度 社会福祉法人会計実務講座 中級施設コース	1	神奈川
4.11.28	甲賀市・湖南市地域福祉人材確保事業推進協議会	第2回 福祉人材「確保」委員会	1	甲賀市
4.11.28	全国経営協	監事専門講座1/2	1	WEB
4.11.29	全国経営協	監事専門講座2/2	1	WEB
4.11.中旬 ~5.3.31	全国経営協	リスクマネジャー実践講座 動画講義	1	WEB
4.11.中旬 ~5.3.31	全国経営協	リスクマネジャー養成講座 動画講義	1	WEB
4.11.29	甲賀広域行政組合消防本部	令和4年度 甲種防火管理新規講習1/2	2	甲賀
4.11.30	甲賀広域行政組合消防本部	令和4年度 甲種防火管理新規講習2/2	2	甲賀
4.12月上旬 ~2月下旬	一社) シルバーサービス振興会	アセッサー講習eラーニング	1	WEB
4.12.1~12.31	県社協	令和4年度 認知症介護基礎研修eラーニング第2回	7	WEB
4.12.3	日本レクリエーション協会	レクリエーション・インストラクター養成講座集合学習 6/6	1	木之本
4.12.6	県社協	令和4年度 滋賀県認知症介護実践リーダー研修 第2回 4/7	1	草津
4.12.6	県経営協・県経営協青年部会	令和4年度 研修会「世界からのメッセージ~平和と命の大切さ」	1	草津
4.12.9	甲賀保健所	高齢者入所施設向け感染症対策研修	1	WEB
4.12.11	筑波大学	令和4年度厚生労働省委託事業 「人生の最終段階における医療・ケア体制整備事業」	1	WEB
4.12.13	滋老協	人材育成のためのプログラム構築プロジェクト7/10	1	WEB
4.12.13	甲賀市	介護保険認定調査・介護給付適正化に係る研修会	3	甲賀
4.12.4 ~5.1.11	滋賀県栄養士会	令和4年度 栄養士再教育講習会第1弾(アーカイブ配信)	2	WEB
4.12.17	県社協	カイゴとフクシ就職フェアinしが	2	大津
4.12.26 ~5.2.28	全国老施協	管理者向け定着研修 (オンデマンド動画配信)	4	WEB
4.12.19	全国経営協	リスクマネジャー養成講座2022 ライブ研修1/2	1	WEB
4.12.20	全国経営協	リスクマネジャー養成講座2022 ライブ研修2/2	1	WEB
4.12.20	社福) 大阪府社会福祉協議会	令和4年度 経営改善基礎講座2/3	1	WEB
4.12.21	滋賀県介護支援専門員連絡協議会	第17回 滋賀県介護支援専門員研究大会	1	WEB
4.12.23	全国経営協	リスクマネジャー実践講座2022 集合研修	1	東京



実施年月日	講座名	参加人数	場所
4.12.23	県社協 令和4年度 滋賀県認知症介護実践リーダー研修 第2回 5/7	1	草津
4.12.26 ~5.2.28	全国老施協 令和4年度 管理者向け定着研修(オンデマンド動画配信)	4	WEB
4.12.26	県社協 令和4年度 滋賀県認知症介護実践者研修 第3回 6/6	1	草津
5.1.11	県社協 令和4年度 滋賀県認知症介護実践リーダー研修 第2回 6/7	1	草津
5.1.26~2.27	滋賀県栄養士会 令和4年度 栄養士再教育講習会第2弾(アーカイブ配信)	2	WEB
5.1.10~2.28	県社協 令和4年度 認知症介護基礎研修eラーニング第3回	3	WEB
5.1.17	滋老協 人材育成のためのプログラム構築プロジェクト8/10	1	WEB
5.1.19~3.31	介護労働安定センター 介護事業場の労務管理(2)動画配信	1	WEB
5.1.19	一社) 滋賀県介護福祉士会 令和4年度 介護職種の技能実習指導員講習	2	草津
5.1.23	全国経営協青年会 組織・人材マネジメント委員会主催セミナー(第2回)	1	WEB
5.1.24	社福) 大阪府社会福祉協議会 令和4年度 経営改善基礎講座3/3	1	WEB
5.1.30	施設士会 施設長実学講座(第5回)オンライン研修「施設におけるリスクマネジメントの実践」	1	WEB
5.1.31	県社協 令和4年度 滋賀県認知症介護実践リーダー研修 第2回 7/7	1	草津
5.2.6~3.31	施設士会 施設長実学講座(第5回)オンライン研修 動画視聴「施設におけるリスクマネジメントの実践」	1	WEB
5.2.7	県社協 令和4年度 しが介護の職場 新任職員フォローアップ研修・交流会	2	草津
5.2.8	龍谷大学 社会福祉援助技術現場実習Ⅰ・Ⅱ報告会	1	WEB
5.2.8	滋老協 令和4年度 第2回災害・感染症対策委員会研修会	4	WEB
5.2.9	厚生労働省 令和4年度 社会福祉連携推進協議会	2	WEB
5.2.13	甲賀保健所 令和4年度 退院ルール評価検討事業における「第2回病院と介護支援専門員の連携調整会議」	5	WEB
5.2.14	滋老協 人材育成のためのプログラム構築プロジェクト9/10	1	WEB
5.2.14	甲賀市 令和4年度介護給付適正化事業に係る外部講師によるケアプラン点検支援	5	甲賀
5.2.15	甲賀保健所 令和4年度 甲賀圏域管理栄養士連絡協議会	1	甲賀
5.2.17	厚生労働省 介護現場における生産性向上推進フォーラム	1	WEB
5.2.20	県社協福祉用具センター 令和4年度 ポジショニング研修	1	草津
5.2.22	草津年金事務所 滋賀県内社会保険委員事務講習会	1	WEB
5.2.22	県社協 第41回 滋賀県社会福祉学会	1	草津
5.2.22	甲賀市 在宅介護基礎研修会「口腔ケア・地域リハビリテーション・コミュニケーションについて」	1	甲賀
5.2.24	県社協 メンター育成研修4/4 成果報告会	1	草津
5.2.27	滋老協 令和4年度 介護人材委員会研修会	2	草津
5.2.28	甲賀市介護サービス事業者協議会 令和4年度 第6回運営委員会	1	甲賀
5.2.28	独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 令和5年度 申告申請に係る障害者雇用納付金制度事務説明会	1	甲賀
5.3.2	一社) 滋賀県民間社会福祉事業職員共済会 令和4年度 実務研修会	1	WEB
5.3.3	厚生労働省 介護現場における生産性向上推進フォーラム	1	WEB
5.3.13	甲賀市社協 令和4年度 甲賀市内 社会福祉法人対象研修会	1	甲賀
5.3.13	県社協 令和4年度 福祉サービス苦情解決研修会	3	草津
5.3.14	滋老協 人材育成のためのプログラム構築プロジェクト10/10	1	WEB
5.3.14	甲賀市・湖南市地域福祉人材確保事業推進協議会 福祉人材定着促進事業～中堅期職員向け研修会～	2	湖南
5.3.16	滋老協 滋老協研修会「社会福祉法人経営のこれから 全国の動向と2040年に向けて法人経営を考える」	1	草津
5.3.22	甲賀市 令和4年度 居宅介護支援事業所説明会	1	甲賀
5.3.22	公社) 日本認知症グループホーム協会滋賀県支部 令和4年度 経営者・管理者向け研修「グループホーム経営に必要な考え方や視点～人材確保と育成、利用者確保について～」	1	WEB
5.3.24	滋老協 令和4年度 滋賀県医療と介護をつなぐ看取り介護推進事業「看取りオンラインカフェ」	3	WEB
5.3.30	全国経営協 令和4年度 高齢者福祉事業経営セミナー	1	WEB
合計 295人			令和3年度 256名

(8) 職員配置数

	施設長	事務員			生活相談員			介護支援専門員			管理栄養士			介護職員			看護職員			機能訓練指導員			調理員			医師			その他			実人員	常勤換算計
		常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤	常勤	非常勤	非常勤					
令和3年度末	1	4	0	5	5	1	2	34	45	4	8	0	0	4	14	1	0	18	146	116.00	A												
令和4年度	採用・異動	0	0	0	1	1	0	0	5	4	1	2	0	0	0	2	0	2	2	20	※休育休による休職復帰												
	退職・異動	0	0	0	-1	-2	0	0	-3	-12	-2	-2	0	0	0	-2	0	0	-5	-29													
	※休職	0	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1													
	※復職	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4													
	計	0	0	0	0	-1	0	0	4	-7	-1	0	0	0	0	0	0	2	-3	-6													
令和4年度末	法人本部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
	特養	1	4	0	1	1	0	2	15	16	2	5 <sup>(1)</sup>	0	0 <sup>(1)</sup>	1	12	1	1	9	71	52.75												
	ショート	0	0	0	1	0	0	0	7	6	1	0	0	0	1	0	0	0	1	17	15.23												
	デイ	0	0	0	1 <sup>(2)</sup>	0	0	0	6 <sup>(2)</sup>	6	0	3 <sup>(3)</sup>	0	0 <sup>(3)</sup>	1	0	0	0	4	21	14.84												
	居宅	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	4.00												
	ケア	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	3.55												
	グループホーム	0	0	0	1	0	0	0	8	8	0	0	0	0	0	2	0	0	1	20	15.97												
	訪問介護	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2.60												
計	1	4	0	5	4	1	2	38	38	3	8	0	0	4	14	1	2	15	140	108.94	B												
令和5年度当初	1	5	0	5	4	0	2	42	36	3	8	0	0	4	14	1	2	15	142	111.23													

※令和4年度末

B-A=-1.27

・特養・ショートにおける介護職員・看護職員対入所定員比=1.59:3

- 〔 常勤職員 63名 〕 ※① 非常勤職員（77名）には、非常勤医師 1名を含む。
- 〔 非常勤職員 77名 〕 ※② 介護職員のうち〔 〕内 再掲にて生活相談員と兼務
- ※③ 看護職員のうち〔 〕内 再掲にて機能回復訓練指導員と兼務
- ※④ 機能訓練指導員のうち〔 〕内 再掲にて看護職員と兼務

(9) 資格取得・研修終了者ほか

	資格・研修名	資格取得者・研修修了者 ( )内令和4年度取得者(名)	
資格取得	認定社会福祉士	(正規) 1	
	社会福祉士(計9名)	(正規) 9	
	精神保健福祉士	(正規) 1	
	介護福祉士(計47名)	(正規)	33 (1)
		(嘱託)	4 (1)
		(非常勤)	10
	介護支援専門員(計15名)	(正規)	12
		(嘱託/非常勤)	3
	管理栄養士	(正規) 2	
	認知症ケア上級専門士	(正規) 1	
認知症ケア専門士	(正規) 4		
研修等	認知症介護実践リーダー研修	(正規) 9	
	認知症介護実践者研修	(正規/嘱託/非常勤) 25	
	介護福祉士実習指導者講習会	(正規) 12	
	社会福祉士実習指導者講習会	(正規) 6	

(10) 職員概況状況

有給休暇取得率(%)  
(有休取得数/当該年度発生有休日数)

令和4年度	令和3年度
91.0%	103.7%

○リフレッシュ休暇( )内令和3年度

対象者(勤続5年以上): 49名(49名)  
利用実人数: 2名 利用延日数: 29日(35日)

○自己研鑽休暇( )内令和3年度

利用実人数: 5名(8名)  
利用延日数: 15日(29日)

	平均年齢(歳)		平均勤続年数(年)	
	令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度
常勤	40.1	40.8	9.8	11.0
非常勤	57.9	57.1	8.4	7.8

○育児休業取得状況(令和4年度における日数)

	実人数	延日数
男性	1	91
女性	4	824

# 令和4年度 甲南のぞみ保育園事業報告

## 1. 総括報告

令和4年度は、長引く新型コロナウイルス感染症予防対策や保育運営について、変更や対応に追われる1年となったが、保護者や関係機関との連携や協力のもと、全職員で協力し合い、園児にとってより安心安全で豊かな園での生活づくり、保育の質の向上に努めた。

コロナ禍の影響により原油価格・物価高騰に直面することとなったが、市からの支援をいただいた。園としても園児に影響のない範囲で節約に取り組み安定的な運営を行うことができた。また、施設の経年劣化による環境改善について計画的に進めることができた。

ICT化の更なる促進として職員数や作業に見合ったIT環境をほぼ整えることができたので、今後は、より効率的に利用できるような仕組みづくりや職員のスキルアップを行い、保育の充実や働きやすさに繋げていきたい。

中長期事業計画にあるように、本園が、今後、長期に渡ってサービスを提供し続けることを視野に入れ、子育て支援事業を充実させ、地域と連携し新事業を展開することができた。

## 2. 保育の取り組み

### (1) 養護と教育を一体化した保育・ウィズコロナの保育

子どもを一人の人間として尊重し、年齢にふさわしい経験が積み重ねられるような養護と教育を一体化した保育を実践するにあたり、岐阜教育大学教育学部教授西川正晃先生に職員研修及び保育指導をいただいた。子どもの興味関心に寄り添いながら経験や体験を大切にする従来の本園の保育を振り返りながら、子どもの主体性を尊重する保育について、職員同士が語り合いよりよい保育実践を深めていくことができた。

コロナ禍ではあるが、感染予防しながらも子どもの興味関心を大事にした保育、保護者参加の行事、園外保育等を実施することができた。振り返ると子ども達の感性や育ちにおいて、日々の体験や経験の大切さを痛感した1年であった。

### (2) 心と体を育む食育

保護者アンケートで、本園の給食やおやつメニューについて68%の方が「大変満足している」、24%の方が「満足している」との回答をいただいた。毎日、保護者アプリに献立を配信したり、給食の食材（そらまめ、ナス、とうがん、すいか、トウモロコシなど）を玄関にディスプレイし、親子で見たり触ったりしていただけるようにした。送迎時、食材を囲んで親子の微笑ましい会話が聞かれるようになった。

令和元年度より取り組んでいる「囓む育」も保護者に浸透してきており、よく囓んで食べることに興味を持ち、家庭と共に取り組むことができるようになってきてい

る。保育においても、給食室と保育士が連携しながら食育に取り組むことができた。

### (3) 健康なからだづくり

「おはようタイム」として子どもが主体的に楽しく体を動かせる時間を毎日設けて1年間取り組むことができた。「リズムジャンプ」や「さくらさくらんぼメソッド」のリズム遊び、園庭遊び、散歩など子ども達の興味関心に合わせて楽しく体を動かす機会を大事にすることができた。

滋賀県教育委員会による「幼児の運動能力調査」(4・5歳児対象)を実施した中で、子ども達が繰り返し楽しんでいる遊びの経験が体力に繋がっていることを実感している。このことについて保護者とも共有しながら引き続き健康なからだづくりに取り組んでいきたい。

### (4) 心の根っこを育てる保育

子ども達の未来を見据え、生きる力の基礎を育む時期の保育として、意欲、協調性、粘り強さ、忍耐力、自制心、創造性、コミュニケーション能力等、心の根っこである「目には見えない力(非認知的能力)」を育むことを意識して取り組んだ。子どもの興味関心に合わせて、環境を整え、対話しながら遊びを展開させることで、様々な発想やアイデアを生かした取り組みや行事を実施できた。

#### 《年間行事実施状況》

4月	入園式2日(土) よいこのあんぜんの日(命日)15日(金)	新入園児 37名 職員お墓参り
5月	こどもの日の集い2日(月) 自由参観(3・4・5歳児)25日(水)~27日(金) 園医健診19日(木)	クラス毎に実施 保護者会総会(紙面で共有)
6月	里がえり保育(新1年生対象)18日(土)	
7月	プール開き5日(月) 七夕の集い7日(木) 保育参観(3・4・5歳児)20日(火)~28日(水) サマーチャレンジ(5歳児)30日(金)	新設プール
8月	希望保育12日(金)~16日(火)	
10月	運動会(3・4・5歳児)1日(土) バス遠足(3歳児)12日(火) お芋ほり19日(水) 絵本ライブ26日(水) 秋刀魚の炭火焼き28日(金)	0・1・2歳児は動画配信 行先:水口スポーツの森 絵本作家 長谷川義史氏来園
11月	保育参加月間(0.1.2歳児) 園医健診17日(木) バス遠足(4・5歳児)30日(水)	中止の為、動画配信 行先:がんばりまめの杜
12月	クリスマス会23日(金)	

1月	お茶会 3・4・5 歳児 6日(金) 新入園児説明会 19日(木)	学年ごとに実施 31名
2月	きらきら発表会(3.4.5 歳児)1日(水)2日(木) 節分 3日(金) クッキング(5 歳児)17日(金) 卒園旅行(5 歳児)22日(水)	0・1・2 歳児は動画配信 ホットプレートでいわしクッキング スープ&味噌汁パーティー 甲賀市巡り 信楽高原鉄道にて信楽⇒甲賀忍術村
3月	ひな祭り会 3日(金) 卒園おめでとう会 15日(火) 卒園式 25日(金)	集会 集会 卒園児 38名

### 3. 他機関との連携

#### (1) 小学校との連携

幼児期の遊びや生活の中で身に付けた力を学童期に発揮するための保育・教育を推進していけるよう小学校との連絡会や交流を充実させることができた。

#### 希望ヶ丘学区の保育園・幼稚園・小学校の連携事業実施状況

月 日	連携事業	場 所	参加者
4月21日	保幼小連絡協議会	希望ヶ丘小学校	校長、教頭、1年担任、5歳児担任
6月27日	5・5交流	甲南のぞみ保育園	5年3組児童と担任、5歳児と園職員
6月28日	5・5交流	甲南のぞみ保育園	5年1組児童と担任、5歳児と園職員
9月9日	保幼小連携カリキュラム意見交換会	希望ヶ丘小学校	校長、町内各園長
10月27日	保育園見学・交流会	甲南のぞみ保育園	小学校教諭2名
11月2日	児童と園児の交流	希望ヶ丘小学校	小学校5年児童、希望ヶ丘5歳児
2月10日	保幼小連携カリキュラム意見交換会	希望ヶ丘小学校	校長、町内各園長

#### (2) 甲賀市との連携

- ・ 新型コロナ感染に関連して、感染拡大防止や感染者の保育料還付等についての情報共有を密に行い、協議しながら安定して園運営を行えるよう努力した。

また、抗原検査キットやアルコール、マスクなども、市より援助いただき感染予防に役立った。

- ・ 甲南地域の公私連携幼保連携認定こども園の応募にあたって、法人内で建設設計委員会の中で、他園の施設見学や設計の検討等行った。甲南会が受けることができず、地域に貢献できなかったことは大変残念であるが、今後の園運営に活かしている有意義な経験となった。

#### (3) 地域との連携

- ・ 希望ヶ丘まちづくり協議会との連携において、防災対策として緊急時に利用できるようウォーターサーバーを預かり、利用させていただいている。(常時、補充ボトル10本保管)

- ・ 希望ヶ丘まちづくり協議会との連携で子育て支援事業として「お楽しみおはなし会」を開催し、新事業を開始した。今後、情報発信にも注力し参加者を増やしていきたい。

令和4年度「お楽しみおはなし会」実施状況

	保護者参加数	子ども参加数	合計
12月9日(金)	0名	0名	0名
1月13日(金)	4名	6名	10名
2月10日(金)	1名	1名	2名
3月10日(金)	3名	4名	7名

#### 4. 危機管理

##### (1) 感染症対策

基本的な感染予防対策と情報共有を速やかに行い、早めの対応をとることにより園が起因して感染が拡がることはほぼなかった。前年度と比較して3倍以上の園児がコロナ感染及び濃厚接触となり、長期に渡って休むこととなった。1年を通じてコロナ感染に関する対応が日常業務に加えて必要となり、職員のコロナ疲れやストレス軽減の為、感染予防しながらの職員交流の機会を意識的に設けた。(職員大抽選会、新年会、送別会等)

##### (2) その他の病気・怪我の対応

令和4年度のヒヤリハット・アクシデント報告は、122件であった。朝の時間帯にケガが多く、昨年度同様に木曜日にけがが多かった。また、顔や口の打撲での病院受診するケースが3件、肘内障で病院受診するケースが1件あった。近年アレルギー児の誤食は全くなかったが、令和4年度は1件のアクシデントがあった。即日中に振り返りを行い、再発防止の対策について職員周知を行った。

また、あんぜんについての会議を定期的実施し「園庭の危険個所について」や「夏の遊びで予測される危険について」「アレルギー対応について」等々安全に関する情報共有やディスカッションを行い、重大事故を未然に防ぎ、大切なことを共有する機会としている。毎年継続することで安全意識を高め、実践に繋げることができている。

##### (3) 園児の安全確保

バスの置き去り事故をうけて、日頃の園での対応を振り返り人数確認の重要性について、再確認した。また、駐車場での危険性についても同様で、保護者にも園児にも安全意識が持てるよう継続的に働きかけることに努めた。駐車場内に徐行の看板、玄関に飛び出し注意のポールを設置し、保護者や子ども達への注意喚起を繰り返した。今後も引き続き安全管理を行い、安全意識を園児、保護者、職員が高めていきたい。

#### (4) 園外保育時の安全確保

マニュアルを整備し、危険個所の洗い出しを行い、市と連携し改善策を決定し、安全対策を一步進めることができた。

#### (5) 健康管理

新型コロナウイルス感染症のみならず、感染性胃腸炎やインフルエンザ等の発熱症状での欠席児も増えた1年だった。また、園医（歯科医）の指示のもと、甲賀市の事業である5歳児の「フッ化物洗口」を実施した。

### 5. 職場環境

#### (1) 業務の効率化

保育業務支援システムをさらに有効利用し、業務の効率化を図った。また、iPad4台を増設することにより、本園の規模に見合った適切な環境を整えることができた。今後、職員の業務軽減や保護者との情報共有やコミュニケーションの活性化、保育の質の向上につながるような仕組みづくりや業務改善を更に進めていく。

#### (2) 人財育成

メンター制度が定着しつつあり、メンターだけでなく職場全体がよりよいコミュニケーションを心掛けて仕事を進められている。新任職員に対しては週1回のミーティングや気づきノートでの意見交流等1年を通して実施した。

また、折り紙やウクレレなど得意なことを保育に活かしたり、「ありがとうカード」を職員同士で交わす中で、自己肯定感の高まりに繋がった。

#### (3) ワークライフバランス推進

令和3年度に甲賀市ワークライフバランス事業の一環である「イクボス宣言」を行ったが、「居心地よくイキイキと働き続けられる職場環境」を目指し、職員同士が認め合い、支え合う職場づくりに継続的に努めた。また、女性の働きやすい職場づくりサポートプロジェクト事業の助成を受け、アドバイザーによる職員研修を実施した。

### 6. 保育の質の向上

#### (1) 保育サービスの質の向上

新型コロナの影響を受け、コミュニケーションが直接とれないことが保護者の方の不安や園への不信感につながった内容もあった。対面でのコミュニケーションを増やしながらいよいよ良い関係構築に努めたい。

例年実施している保護者アンケートについては、保護者アプリを利用して実施することにより、回収率が上がった。より多くの方の意見が聴くことができたので、園運営に活かしていきたい。

## (2) 園内研修の充実

保育士自身の主体性や強みを活かしながら語り合う風土を築き、保育の質の向上につなげていく為に、保育や日常業務についての語り合いを中心とした研修（ワールドカフェ）を年間通じて実施した。様々な考えや見方をリスペクトし合う機会となった。

## 7. 施設設備管理

- (1) プール入れ替え工事を5月末に完了させ、多くの園児や子育て支援事業として地域のお子さんにも利用していただく機会を設けた。
- (2) 令和4年度の施設環境改善として2歳児保育室のおもちゃ棚、ロッカー等を入れ替えた。
- (3) 車上荒らしや不審者に対応すべく広い範囲を確認できるよう防犯カメラを1台増設した。
- (4) 夜間の警備保障についても、機器の入れ替えを行うことで遠隔操作等が可能となった。

## 8. 概況報告

### (1) 施設の概要

施設の所在地 甲賀市甲南町稗谷 2838 番地  
施設長氏名 園長 辻森 みさき（平成27年4月1日就任）  
開園年月日 平成8年4月1日  
定員 160名（開園当初、150名定員を平成14年4月1日付け変更）

### (2) 入所に関する事項

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
H24年度末	15	20	34	39	50	31	189
H25年度末	12	15	23	41	49	49	189
H26年度末	12	14	24	32	48	46	176
H27年度末	12	14	23	35	31	46	161
H28年度末	13	21	23	40	36	29	162
H29年度末	12	19	24	32	40	36	163
H30年度末	8	18	23	39	35	40	163
R元年度末	12	19	22	35	44	37	169
R2年度末	8	20	22	35	38	44	167
R3年度末	9	16	30	29	37	38	159
R4年度当初	4	17	21	38	33	38	151
R4年度末	11	18	21	38	31	38	157



(3) 令和4年度 年度途中入退園児に関する事項

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
入園した児童	7	1	0	0	0	0	8
退園した児童	0	0	0	0	2	0	2

令和3年度 途中入園 13名 途中退園 2名

(4) 延長保育事業

年間利用児童数内訳《3歳未満児》

年 /	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R4年度	6	5	8	4	2	2	3	3	2	5	10	9	59

年間利用児童数内訳《3歳以上児》

年 /	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R4年度	21	14	44	27	21	28	33	32	31	19	27	35	332

年間児童数合計

年間利用 延べ児童	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
	526名	342名	231名	362名	289名	375名	391名

(5) 一時預かり保育利用状況

年齢/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
0~2	2	0	2	19	21	8	17	17	19	16	22	25	168
3	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
4~	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	0	2	19	26	8	17	17	19	16	22	25	173

一時預かり年間延べ利用数

年間利用 延べ数	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度
	420件	380件	366件	193件	33件	97件	173件

(6) 地域活動事業

少子化・核家族化など育児環境の変化に伴い、子育てに関する身体的・精神的負担が増大している今日、子育て不安の解消、子育ての指導など保育園を子育て支援の拠点として育児支援の充実を図ることを目指し事業として未就園児親子のあそびのひろば「やんちゃくらぶ」「びよびよらんど」をコロナ感染予防対策として人数を制限しながら実施した。

あそびのひろば実施状況

実施予定日	具体的内容	子ども	大人	総参加数
5月11日	やんちゃくらぶ 植木鉢づくり・種植え	2	2	4
5月18日	びよびよらんど 園庭開放・パパママ懇談会	4	4	8



○保健室与薬状況

与薬状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4年度合計	R3年度合計
人数	0	1	2	18	1	4	5	1	3	6	0	0	41	104
1日平均(人)	0.00	0.04	0.07	0.72	0.03	0.16	0.19	0.04	0.13	3.88	0.00	0.00	5.26	4.23

○保健室利用状況

症状	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R4年度合計	R3年度合計
発熱	17	12	18	9	34	40	13	16	20	6	11	20	216	147
けが	2	2	4	4	2	13	12	13	17	7	11	10	97	153
嘔吐		1	3	2			1	1	2	2	5	2	19	21
下痢・腹痛				2					6	7	2		17	6
喘息			1			1							2	2
耳の症状													0	1
倦怠感・頭痛			1							1			2	0
とげ			1						2		1		4	3
発疹	1	1	1	2	4	3	1	2	1	2			18	23
眼の症状	2	2	1	4	1	3	6	3	1	1		2	26	29
虫刺され		1	1			2		1					5	3
アレルギー		1											1	1
熱傷													0	0
肘内障								1					1	0
頭ジラミ													0	2
その他	1	5	1	3	3	1	1	3					18	5
合計(人)	23	25	32	26	44	63	34	40	49	26	30	34	426	396

(9) 職員に関する事項

	園長		主任			保育士			給食室		看護師	事務		支援員	業務員	合計	換算
	正規	非常勤	正規	非常勤	非常勤	正規	非常勤	非常勤	正規	非常勤	非常勤	非常勤	非常勤				
R3年度当初	1	1	18	3	14	2	3	0	2	0	2	1	47	36			
R3年度末	1	1	16	3	14	2	3	1	2	1	2	1	47	36			
R4年度当初	1	2	17	4	12	2	3	0	2	1	1	1	46	36			
R4年度末	1	2	17	4	12	2	3	0	1	1	1	1	45	35			

令和4年10月11日より1名育児休業より復帰 令和5年1月11日より1名産休・育児休業  
令和3年12月~令和4年12月まで 事務職員1名こども園準備室

(10) 採用・離職に関する事項

【離職率：退職÷年度末職員数】

	新規採用		途中採用		退職		年度末職員		離職率(%)	
	正規	非常勤	正規	非常勤	正規	非常勤	正規	非常勤	正規	非常勤
R3年度	4	1	0	3	3	4	23	24	13%	16%
R4年度	4	0	0	1	5	4	23	22	21.7%	18%

## (11) 有給取得率

有給取得数/当該年度発生有給日数

	正規職員	嘱託職員	非常勤職員	職員全体
R3 年度	65.4%		98.7%	78.8%
R4 年度	81.4%		89.8%	84.9%

## (12) 職員平均年齢 平均勤続年数 (正規職員)

R3 年度	33.6 歳	8.4 年
R4 年度	41.0 歳	6.7 年

## (13) 職員処遇改善について

処遇改善加算Ⅰ、処遇改善加算Ⅱについては、昨年度同様に正規・非常勤ともに昇給や手当等として適性に職員の処遇に反映することができた。

また、令和4年2月より新設された保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業の給付金にて処遇改善臨時特例手当(令和4年10月より処遇改善加算Ⅲ手当)として、全職員に対して毎月定額の手当を支給することができた。

## (14) 職員研修実施状況

○令和4年度施設内研修実施状況(人権研修を含む)

月 日	研修内容	対象者	参加人数	研修時間
4月14日	新採研修「メンタルヘルス」 甲南会産業カウンセラー	新任保育士	4	1:00
4月18日	シスター研修 甲南会事務局長	職員	4	1:00
4月20日	職員研修《和太鼓》	職員	7	1:00
4月25日	リズムジャンプ STAR滋賀(外部講師)	職員	10	1:30
4月26日	職員研修 ワールドカフェ「主体性を育む環境って？」 園長	職員	23	1:00
5月13日	救命救急講習 主任保育士	職員	23	1:00
5月27日	職員研修 ワールドカフェ「各学年で今の現状について話し合おう」 主任保育士	職員	23	1:00
6月 9日	新任研修「働き方について」 主任保育士	新任保育士	4	1:00
6月27日	新任研修「アクシデント対応」 主任保育士	新任保育士	4	1:00
6月28日	職員研修 ワールドカフェ 動画を見て話しましょう 『興味の特性』(外部講師)	職員	23	1:00
7月 9日	職員研修「主体的な子どもの育成をめざす保育とは」 岐阜聖徳学園大学教授(外部講師)	職員	23	2:00
7月27日	新任研修「特別支援教育について」 特別支援コーディネーター(外部講師)	新任保育士	4	1:00
7月27日	職員研修 ワールドカフェ 「日々の保育で自分がやってみた」ことをたくさん話そう	職員	23	1:00
8月 5日	職員研修「主体的な子どもの育成をめざす保育とは」 岐阜聖徳学園大学教授(外部講師)	職員	23	3:30
8月22日	新任研修「食育について」 園長・調理員	新任保育士	4	1:00
8月 1日 ~31日	職員研修(web) 0・1・2歳児 保育の基本「感情表見」	職員	46	0:10
9月 8日	新任研修「絵本について」 保育士	新任保育士	4	1:00
9月13日	こどもカンファレンス《4歳児》	保育士	13	1:30
9月 1日 ~30日	職員研修(web) 0・1・2歳児 保育の基本「その子らしさの尊重」	職員	46	0:10

10月 7日	こどもカンファレンス 《3歳児》	保育士	15	1:30
10月25日	新任研修「子育て支援について」 主任保育士	新任保育士	4	1:00
10月27日	こどもカンファレンス 《2歳児》	保育士	16	1:30
10月10日	職員研修《メンタルヘルス》 ～ごきげんな毎日を過ごす為のセルフケア編～ 産業カウンセラー(外部講師)	職員	23	2:00
10月 1日 ～31日	職員研修 (web) 0・1・2歳児 保育の基本『子どもの気持ちに共感する』	職員	46	0:10
11月 9日	新任研修「乳児保育について」 乳児部長	新任保育士	4	1:00
11月10日	こどもカンファレンス 《1歳児》	保育士	16	1:30
11月22日	人権研修「人権擁護のためのセルフチェックリスト」	職員	23	0:40
11月 1日 ～30日	職員研修 (web) 0・1・2歳児 保育の基本『主体的にあそび』	職員	46	0:10
12月 2日	こどもカンファレンス 《0歳児》	保育士	16	1:30
12月 9日	新任研修「幼児保育について」 幼児部長	新任保育士	4	1:00
12月14日	職員研修《和太鼓》	職員	4	1:30
12月17日	職員研修 (web)「保育内容をどう展開するか ～発達に沿った活動と教材～」(外部講師)	職員	23	2:00
12月 1日 ～31日	職員研修 (web) 0・1・2歳児 保育の基本『安心・安全な環境づくり』	職員	46	0:10
1月 1日 ～31日	職員研修 (web) 0・1・2歳児 保育の基本『好奇心豊かな遊びの発展』	職員	46	0:10
2月22日	職員研修 ワールドカフェ 「働き方について」フィッシュボーンチャートを使用して意見交換	職員	23	1:00
2月 1日 ～28日	職員研修 (web) 0・1・2歳児 保育の基本『豊かなコミュニケーションを育む』	職員	46	0:10
1月 1日 ～31日	職員研修 (web)「乳児保育に求められるもの ～育児担当制が育てるもの、育むもの～」(外部講師)	職員	23	2:00
3月 9日	職員研修 ワールドカフェ「主体性保育について一年間の振り返り」	職員	22	1:00

延べ研修受講人数：R3年度 508名 35.30時間 R4年度 757名 41.50時間

○令和4年度外部研修(人権研修を含む)

月日	研修名	研修先	参加者
4月19日	令和4年度 メンター育成研修会《基礎コース》	長寿社会福祉センター	園長1名 保育士1名
4月26日	令和4年度 第一回園長等運営管理協議会	オンライン	園長1名
4月22日	令和4年度 メンター育成研修会《基礎コース》	長寿社会福祉センター	保育士1名
5月12日	令和4年度 乳幼児健診従事者研修会	オンライン	保育士1名
5月17日	日本保育協会・全国保育推進連盟 滋賀県支部 総会	ホテルニューオウミ	園長1名
5月17日	第18回 湖南・甲賀市保育会総会	水口交流センター	保育士1名
5月24日	令和4年度 甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 特別支援研修会	オンライン	保育士1名
6月 8日	令和4年度 甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 運動遊び研修会	甲南西保育園	保育士1名
6月10日	バズる!!! YouTube講座	オンライン	事務1名
6月13日	令和4年度 キャリアステージ研修	オンライン	保育士1名
6月16日	自然体験研修(リスクマネジメント研修)	滋賀県立近江富士花緑公園	保育士1名
6月20日	湖南・甲賀市保育会 研修会	水口交流センター	保育士1名
6月21日	令和4年度 甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 特別支援研修会	オンライン	保育士1名
6月21日	令和4年度 新任保育者研修会 1日目	長寿社会福祉センター	保育士3名 栄養士1名
6月22日	令和4年度 新任保育者研修会 2日目	長寿社会福祉センター	保育士3名
6月29日	令和4年度 主任保育者研修会	長寿社会福祉センター	保育士1名
7月 7日	令和4年度 保育者研修会(乳児)	コラボしが21	保育士1名

8月 2日	甲南ブロック新転任者人権研修会	かえで会館	保育士1名
8月 4日	メンター研修	滋賀県立 男女共同参画センター	保育士2名
8月 8日	令和4年度「滋賀の福祉人」研修(社会福祉全分野共通)	滋賀県立 男女共同参画センター	保育士1名
8月24日	令和4年度「滋賀の福祉人」研修(社会福祉全分野共通)	滋賀県立 男女共同参画センター	保育士1名
8月 8日	令和4年度 小児アレルギー疾患対策地域関係者研修	オンライン	保育士1名 栄養士1名
8月17日	令和4年度 保育者研修会(発達支援)	コラボしが21	保育士1名
8月19日	信楽ブロック・甲南ブロック合同人権教育全員研修会	忍の里 プララ	保育士1名
8月23日	令和4年度 保育者研修会(虐待予防・保護者支援)	コラボしが21	保育士1名
8月29日	令和4年度 甲賀市幼稚園・認定こども園・保育園等 主任研修会	オンライン	保育士1名
8月30日	令和4年度 保育の質向上に向けた研究保育	甲賀市伴谷保育園	保育士1名
8月30日	日本保育協会滋賀県支部青年部研修会	ピアザ淡海	保育士1名
8月31日	第17回『保育スーパーバイザー』養成研修会	オンライン	園長1名
8月31日	厚生年金保険事務説明会	オンライン	事務1名
9月 2日	第2回 情報交換交流会(主任保育士・主幹教諭・副主任)	キラリエ草津	園長1名
9月 5日	公正採用選考人権啓発推進員研修会	オンライン	事務1名
9月13日	令和4年度 調理担当者研修会	コラボしが21	栄養士1名
9月14日	令和4年度 キャリアステージ研修	オンライン	保育士1名
9月15日	湖南・甲賀市保育会保育実践研究会	甲賀市あいみらい保育園	保育士1名
10月11日	湖南・甲賀市保育会 研修会	甲賀市水口交流センター	保育士1名
10月13日	令和4年度 保育の質向上に向けた研究保育	甲賀市伴谷保育園	保育士1名
10月15日	おもちゃコーディネーター 養成講座	大阪国際交流センター	保育士1名
10月16日	おもちゃコーディネーター 養成講座	大阪国際交流センター	保育士1名
10月19日	令和4年度 キャリアステージ研修	オンライン	保育士1名
10月20日	第65回 全国保育研究大会	オンライン	保育士1名
10月20日	令和4年度 甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 特別支援研修会	オンライン	保育士1名
10月21日	令和4年度 乳児保育 公開保育研修会	甲賀市土山にこにこ園	保育士1名
11月 1日	新任保育士・保育教諭フォローアップ研修 しまっちの自然と遊ぼう	びわこ地球市民の森	保育士1名
11月 2日	令和4年度 甲賀市幼稚園・認定こども園・保育園等 主任研修会	甲南第一地域市民センター	保育士1名
11月 8日	企人協会員人権フォーラム	オンライン	保育士1名
11月 9日	甲南ブロック人権教育授業研究会	甲南幼稚園	保育士1名
11月 9日	湖南・甲賀市保育士会給食担当者研修会	甲賀市水口交流センター	調理員1名
11月 9日	2022年度 研修Ⅱ コーチング 「コミュニケーションで人が変わり組織が変わる」	キラリエ草津	保育士1名
11月16日	滋賀県主催 令和4年度 労務管理セミナー	オンライン	事務1名
11月23日	令和4年度 『保育の日の集い』	あいこうか市民ホール	保育士・調理 員等21名
11月24日	全国保育士会 研究大会《奈良大会》	オンライン	保育士1名
12月20日	令和4年度 甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 特別支援研修会	オンライン	保育士1名
1月11日	令和4年度 厚生労働省委託事業 「労働契約等解説セミナー2022」	オンライン	園長1名
1月13日	新任保育士研修会(保育経験2年目)	滋賀県立 男女共同参画センター	保育士2名

1月17日	湖南・甲賀市保育会保育研修会	みくも地域人権福祉 市民交流センター	保育士1名
1月18日	令和4年度 甲賀市公私保育園・認定こども園・幼稚園 特別支援研修会	オンライン	保育士1名
1月18日	第47回保育総合研修会	神戸市 ANAグランドプラザ 神戸	保育士1名
1月19日	第47回保育総合研修会	神戸市 ANAグランドプラザ 神戸	保育士1名
1月20日	第47回保育総合研修会	神戸市 ANAグランドプラザ 神戸	保育士1名
1月26日	第49回全国保育士研修会	新横浜プリンスホテル	保育士1名
1月27日	第49回全国保育士研修会	新横浜プリンスホテル	保育士1名
2月15日	保育カウンセラー養成講座	京都リサーチパーク 西地区4号館	保育士1名
2月16日	保育カウンセラー養成講座	京都リサーチパーク 西地区4号館	保育士1名
2月17日	保育カウンセラー養成講座	京都リサーチパーク 西地区4号館	保育士1名
2月24日	令和4年度 保育の質向上に向けた研究保育	甲賀市伴谷保育園	保育士1名
3月 1日	令和4年度 臨時総会・保育所等運営管理者研修会	長寿社会福祉センター	園長1名
3月 2日	令和4年度 実務研修会	オンライン	事務1名
3月13日	令和4年度 福祉サービス苦情解決研修会	オンライン	事務1名

園外研修延べ受講人数: 令和3年度 97名 令和4年度 105名

#### (15) キャリアアップ研修履修状況

保育現場におけるリーダー的な保育士等を育成するため、厚生労働省が定める「保育士等キャリアアップ研修の実施について」（平成29年4月1日付け雇保発0401第1号厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長通知）の別紙「保育士等キャリアアップ研修ガイドライン」に基づき、必要な知識や技術の習得等のための「滋賀県保育士等キャリアアップ研修」についてウェブ研修と集合型研修にて下記の通り受講した。

#### ○令和4年度キャリアアップ研修状況

研修内容	令和3年度履修者数	令和4年度履修者数	総履修者数
マネジメント	1名	1名	9名
乳児保育	2名	1名	9名
幼児保育	1名	0名	8名
食育・アレルギー対応	0名	0名	6名
障害児保育	2名	2名	7名
保護者支援・子育て支援	1名	3名	7名
保健衛生・安全対策	2名	1名	7名
合計	9名	8名	53名